

広報 させぼ

2018
vol.815

10

集落 黒島の

Villages on
Kuroshima
Island

特集 世界文化遺産

黒島に初めて教会堂が建てられたのは1879年。キリスト教解禁(1873年)の6年後のことで、信徒の集まりやすさを考慮し、島の中心部に建てられました。現在、島のシンボルになっている黒島天主堂は二代目の教会堂で1902年に建てられました。脇祭壇に初代の主祭壇が転用されるなど、初代教会堂の名残をとどめており、往時の歴史を今に伝えています。



P16

映画「坂道のアポロン」
三木孝浩監督と
中川大志さんが再び佐世保へ

P8 イベント情報 P10 施設だより P12 市政の重要事項の報告、
連携中枢都市宣言 P14 市政通信 P19 YOSAKOI させぼ祭り
P20 お便り、広報クイズ(黒島ワインケーキをプレゼント!)
P21 地区自治協議会 など P22 暮らしの情報 P26 健康と福祉
P30 市長日記、徳育通信 P31 佐世保の水事情と石木ダム など

ユニマットコレクション

フランス近代絵画と珠玉のラリック展

—やすらぎの美を求めて—

10月20日(土)~12月2日(日) 島瀬美術センター



ピエール=オーギュスト・ルノワール《髪を結う少女》1896年

島瀬美術センター開館 35周年を記念し、フランス近代絵画とルネ・ラリックのガラス工芸品を紹介する展覧会を開催します。本展ではバルビゾン派のミレー、コロッセからレアリスムのクールベ、印象派のルノワール、フォービズムのドラン、デュフィ、エコール・ド・パリのユトリロ、藤田嗣治まで、フランスで伝統と前衛の美意識がせめぎ合った19世紀から20世紀中頃までの作品96点を公開します。
※期間中はギャラリートークや講演会、ワークショップ、ミュージアムコンサートなどのイベントを開催します。詳しくは島瀬美術センターホームページなどで確認してください。

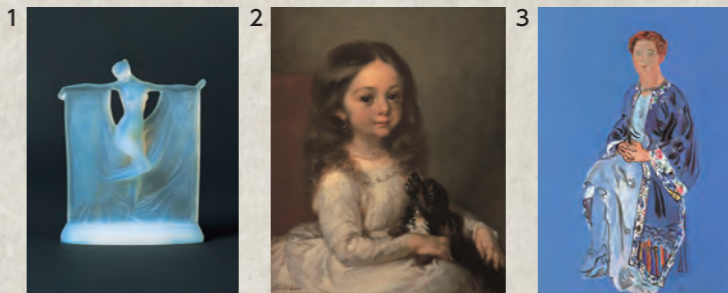
開館時間

10:00 ~ 18:00 (入館は 17:30 まで)
※金・土曜、祝前日、12月2日(日)は 20:00 まで (入館は 19:30 まで)。
※会期中に休館日はありません。

観覧料

一般 1,200 円、大学生・高校生 1,000 円、中学生 800 円、小学生以下 無料
※前売り、20人以上の団体料金はそれぞれ 200 円引き。障害者手帳を持つ人と介護者 1 人無料。

永遠の癒やし系アート
佐世保に集結!



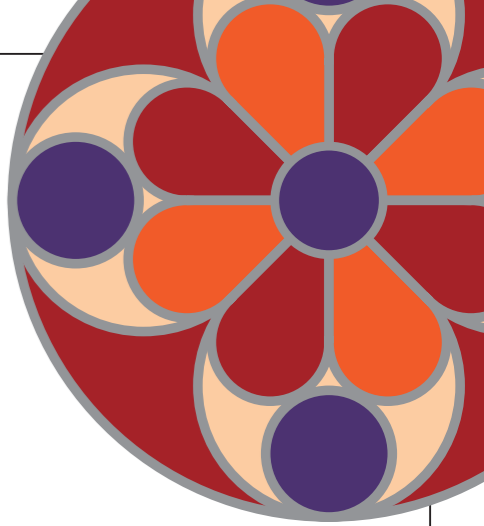
1. ルネ・ラリック《立像「スザンヌ」》1925年 2. ジャン=フランソワ・ミレー《犬を抱いた少女》1844-1845年 3. ラウル・デュフィ《ルーディネスコ夫人の肖像》1934年

35th anniversary
開館 35 周年
島瀬美術センター
☎ 22-7213

広報 させぼ 平成 30 年 10 月 1 日発行 編集・発行 / 佐世保市総務部秘書課広報係
〒 857-8585 (市役所専用) 長崎県佐世保市八幡町 1-10 TEL 0956-24-1111
FAX 0956-25-2184 MAIL hishok@city.sasebo.lg.jp 印刷 / 南立山印刷

佐世保市災害情報配信サービス
災害情報や防災行政無線の放送内容をメールでお知らせします





特集 世界文化遺産

黒島の集落

Villages on Kuroshima Island

6月に世界文化遺産に登録された「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」。集落ごとの多様な潜伏のあり方はまさに日本独自の信仰形態であり、貴重な構成資産はその歴史を物語っています。今回の特集では、その250年を超える信仰の歴史や「黒島の集落」との関わり、黒島体験ガイドなどについてお知らせします。

現代に残る日本独自の信仰のかたち

I 禁教の歴史の始まり 弾圧、島原・天草一揆、鎖国

大航海時代を背景として16世紀半ばに来日した宣教師は、貿易による利益獲得を目指していた長崎と天草地方の領主をまず改宗させました。そして「キリシタン大名」と呼ばれた彼らを介し、その領民を集団で改宗させることにより領内にキリスト教を広めていきました。長崎と天草地方はこのようにして日本における宣教の拠点となり、改宗した民衆の間には「組」と呼ばれる信仰の共同体が生まれ、それぞれの集落で指導者を中心に信仰が維持、実践されました。

16世紀末、豊臣秀吉は日本統一に向けた動きの中でキリスト教を禁じました。17世紀に入り、江戸幕府は当初、キリスト教を黙認したものの、1614年に全国的な禁教令の下に宣教師を国外へと追放し、教会堂を破壊しました。キリシタン大名など、かつてキリスト教を積極的に取り入れた支配階級はいち早く棄教して仏教へと改宗し、ひそかに潜入する宣教師や彼らをかかまった信徒には過酷な拷問が加えられ処刑されました。さらに、一般民衆へのキリシタン探索も次第に強化されるようになりました。

II 日本の伝統的宗教に見える 独自の信仰形態を育む

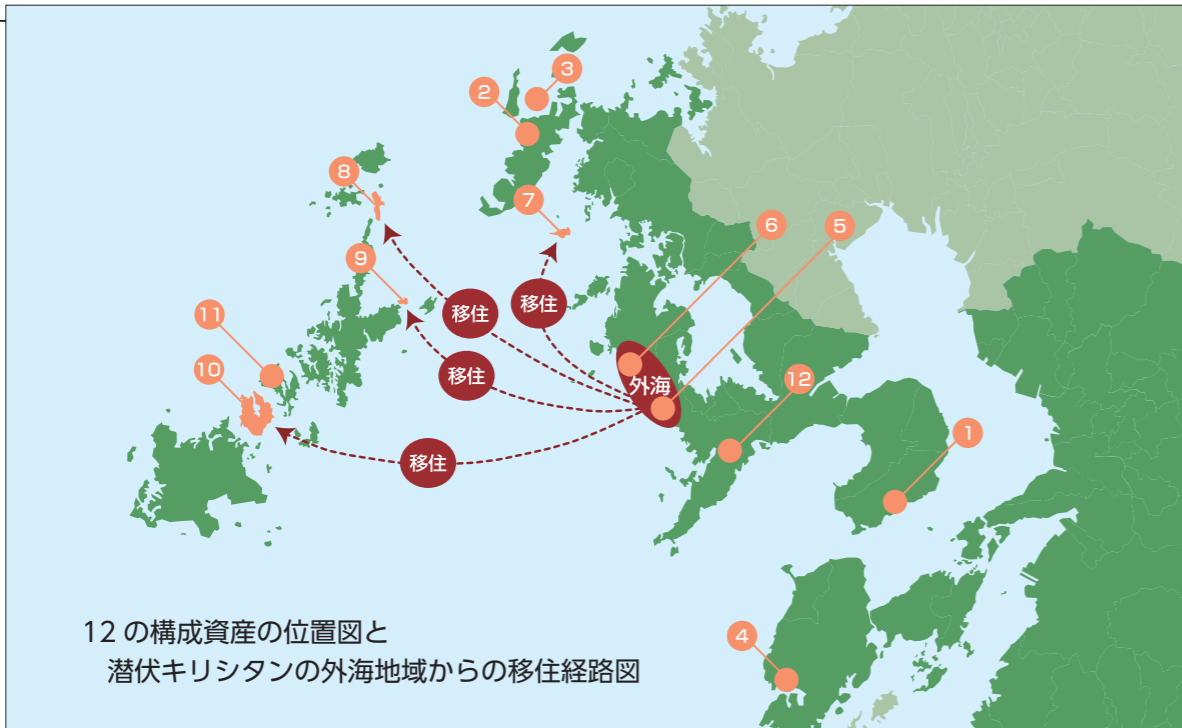
日本各地には、宣教師との接触が絶たれた後も、厳しい探索をかくぐり、社会的には普通に生活しながら「潜伏」して信仰を続けることを選択した「潜伏キリシタン」が存在しました。しかし、17世紀後半に各地で「崩れ」と呼ばれる大規模な潜伏キリシタンの摘発事件が相次いで発生し、その結果、一部の例外を除き、潜伏キリシタンは途絶えま

けることができた背景には、取り締まりを行う幕府の側に、本人が信仰を表明しない限り密告も処罰もしないなど「黙認」の姿勢も存在しました。潜伏キリシタンによる「秘匿」と社会的な「黙認」との絶妙な均衡の下に、日本の伝統的宗教や一般社会と関わりながら自分たちの信仰を続ける潜伏キリシタンの伝統が育まれたのです。

III 移住による伝統の維持、拡大

18世紀の終わりになると、大村藩に属する西彼半島西岸の外海地域で人口が増加したため、五島藩と大村藩との協定の下に「開拓移住」が行われました。開拓移住者の中には多くの潜伏キリシタンが含まれていたことから、新たに離島の各地に潜伏キリシタンの集落が形成されました。

潜伏キリシタンは、自分たちの共同体を維持するために移住することを決め、日本の伝統的宗教や一般社会との折り合いをつけることを考慮して移住先を選択しました。例えば平戸藩の牧場の跡地利用のため再開発の必要があった黒島や神道の聖地である野崎島へと入ったほか、病人の療養地として使われていた頭ヶ島、五島藩の政策に沿って未開発地であった久賀島を移住地として選びました。



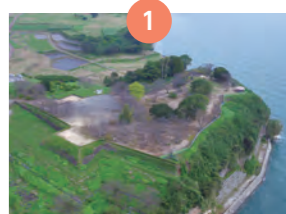
12の構成資産の位置図と
潜伏キリシタンの外海地域からの移住経路図

した。その例外となった地域が、かつての宣教拠点であり、他の地域に比べて長期にわたる宣教師の指導の下に組織的な信仰の基盤が整っていた長崎と天草地方でした。これにより、この地方にだけ潜伏キリシタンの伝統の証しとなる資産が残されました。

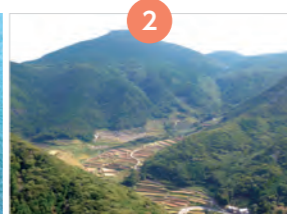
長崎と天草地方の潜伏キリシタンは、自分たちの信仰を続けるために、それぞれの集落内で16世紀以来の共同体を維持し、宣教師に代わって洗礼を授ける「水方」、教会暦をつかさどる「帳方」など、役職を担当する指導者を中心にキリシタンの信仰にかかわる儀礼、行事などを行いました。さらに自分たちの信仰を実践するため、「平戸の聖地と集落②③」のようにキリスト教が伝わる以前から山岳仏教信仰の対象であった山やキリシタンの処刑の行われた島を拝んだり、「天草の崎津集落④」のように生活、生業に根差した身近なものを信心具として代用したり、「外海の出津集落⑤」のようにマリア像などの聖画像に対してひそかに祈りをささげたり、「外海の大野集落⑥」のように古来の神社にひそかに自分たちの信仰対象を重ねたりするなど、一見すると日本の伝統的宗教のように見える独自の信仰形態を育みました。

さらに、250年もの長期間にわたって、キリシタンが「潜伏」し、信仰を続

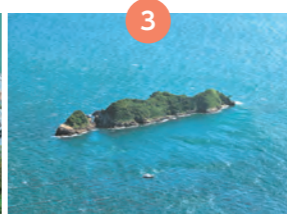
歴史が始まった場所



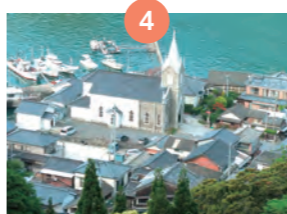
1 原城跡
「島原・天草一揆」の
主戦場



2 平戸の聖地と集落
(春日集落と安満岳)
「山」が信仰の対象



3 平戸の聖地と集落
(中江ノ島)
「島」が信仰の対象



4 天草の崎津集落
「アワビ貝など身の回りの
もの」が信仰の対象



5 外海の出津集落
「マリア像などの聖画像」
が信仰の対象



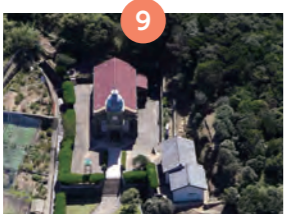
6 外海の大野集落
「神社」
が信仰の対象



7 黒島の集落
「平戸藩の牧場跡地」
で集落を形成



8 野崎島の集落跡
「神道の聖地」
で集落を形成



9 頭ヶ島の集落
「病人の療養地」
で集落を形成



10 久賀島の集落
「島の未開拓地」
で集落を形成

12の構成資産

写真①～⑩ 長崎県提供

1854年、アメリカをはじめとする西欧諸国からの相次ぐ開国の要求を受けて、江戸幕府は下田と函館を開港しました。その後、長崎が開港したのは1859年で、長崎へと入った宣教師は居留地に住む西洋人のために「大浦天主堂」を建てました。建設直後の1865年、ひそかに信仰を続けてきた潜伏キリシタンの一人が大浦天主堂の神父に自分たちの信仰を告白しました。「信徒発見」と呼ばれるこの衝撃的な出来事により、長崎と天草地方の潜伏キリシタンは転機を迎えることになりました。

その後、各地の潜伏キリシタン集落の指導者は、ひそかに宣教師との接触を図りました。しかし、それぞれの集落では宣教師の指導下に入るのか、これまでの信仰を続けるのかの判断を迫られ、時には対立事件にまで発展することもありました。1868年当時、キリスト教はまだ解禁されていなかったため、潜伏キリシタンであることを表明した集落には、再び厳しい弾圧が加えられました。

1873年、ついにキリスト教が解禁されると、潜伏キリシタンのうち宣教師の指導下に入ることを決めた者は、

16世紀に伝わったキリスト教であるカトリックへと復帰し、かつての指導者の屋敷などを「仮の聖堂」として新たな信仰活動を開始しました。その一方、「かくれキリシタン」のように宣教師の指導下に入ることを拒んだ者は、引き続き自分たちの信仰形態にとどまりました。また、在来の神道、仏教へと改宗する者もいました。

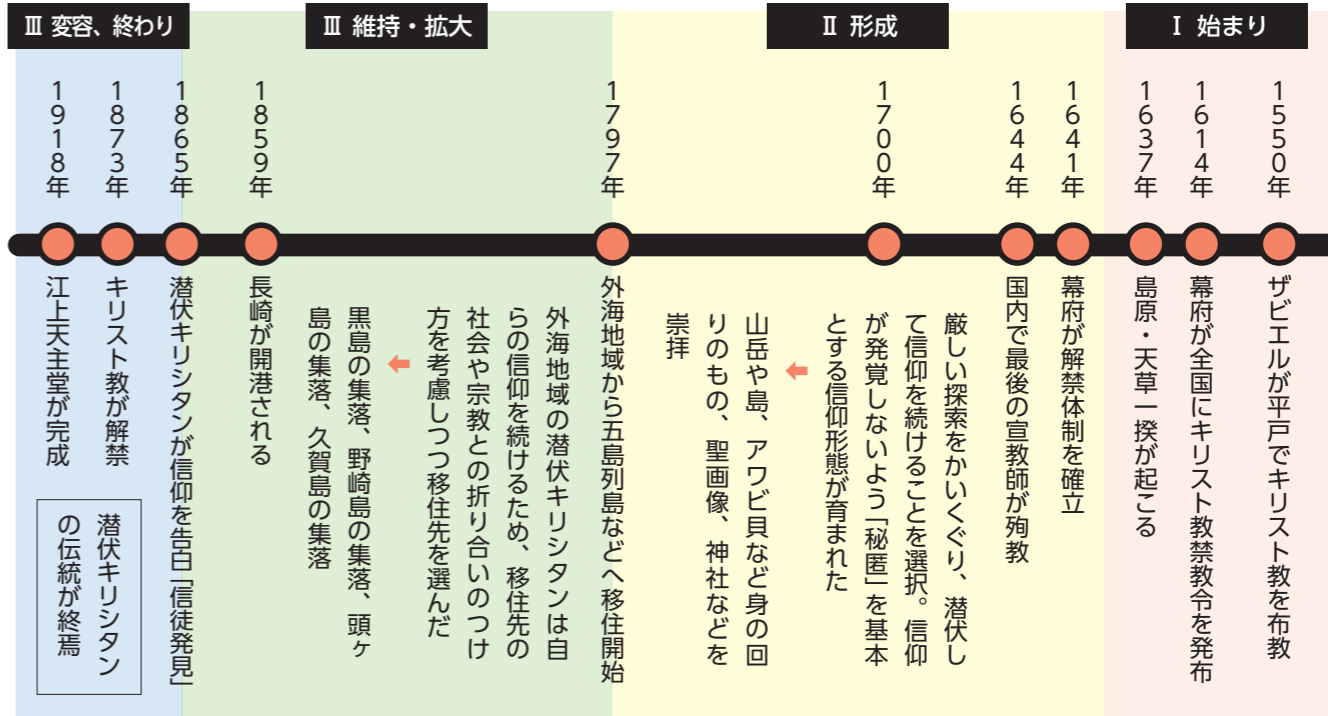
解禁から10年が経過したころから、集落内の「仮の聖堂」などを祈りの場としていたかつての潜伏キリシタンは、新たに素朴な教会堂を建て始めました。これらの教会堂は、カトリックの信仰活動が復活したことを表すだけでなく、2世紀半にも及ぶ禁教の下で、長崎と天草地方の各地における「潜伏」が終わりを迎えたことを象徴的に示す存在でもありました。「奈留島の江上集落」の江上天主堂は、外地域から移住した潜伏キリシタンがカトリックへと復帰し、江上集落の地勢に適應して建てた木造教会堂です。この教会堂は地域の風土に基づく在来の技術のあり方を示すとともに、潜伏キリシタンの「潜伏」が終わりを迎えたことを示す教会堂の代表例となっています。



11 伝統の終焉を示す教会堂の代表例
奈留島の江上集落(江上天主堂とその周辺)



12 伝統が変容する大きな契機となる「信徒発見」が起こった場所
大浦天主堂
写真①② 長崎県提供



「黒島にも600人の潜伏キリシタンがいます」

牧場の廃止に伴う開拓民の誘致

本市の西方海上に浮かぶ周囲約12kmの小島「黒島」。黒島の名称は古く13世紀頃の文献史料に初めて登場します。15世紀頃から北方の平戸島の勢力下に入り、島の北部に本村集落が形成されました。16世紀後半に黒島で宣教師が活動した記録は存在しないことから、この時期にキリスト教が伝わることはなかったものと考えられています。

17世紀になると、黒島には平戸藩の牧場が設置されましたが、馬よりも田畑の必要性が増したことから、19世紀初頭に廃止されました。その後、牧場跡の再開発を計画した平戸藩は開拓民の誘致政策を進めたため、それに応じて外地域などから黒島へと移住した開拓民が、19世紀中頃にかけて新たに7つの集落を島内に形成しました。これらの開拓民の中には外地域などを出身地とする多くの潜伏キリシタンが含まれており、新しく形成された7つの集落のうち6つ(日数・根谷・名切・田代・麻・東堂平)は潜伏キリシタン集落でした。

潜伏キリシタンは、牧場跡の再開発のため開拓民の誘致がなされていたことで先住民と共存できる可能性が高いと思われる黒島を選ぶことにより、共同体を維持しようとしたものと考えられています。

弾圧と潜伏

黒島に移住した潜伏キリシタンたちは、19世紀初頭に造営された本村集落の興禅寺に所属し、表向きは仏教徒として振る舞いました。

黒島では、毎年、本村集落の本村役所(黒島を管轄する平戸藩の出先の役所とされていた庄屋屋敷)において潜伏キリシタンの取り締まりが行われ、潜伏キリシタンはキリストまたは聖母マリアの像を踏むこと(絵踏)を余儀なくされました。

興禅寺の本堂には、観音菩薩立像を聖母マリア像に見立てた「マリア観音」の像をひそかに安置し、寺院に参拝することを装いつつ、実際にはマリア像に祈りをささげていました。

黒島の潜伏キリシタンが表向きは仏教徒を装いつつ、指導者を中心として組織的に自らの信仰を継続したことは、一見すると仏教徒のもののように見えますが、実は墓石の向きや埋葬の方法が仏式とは全く異なる独特の墓地在形成されたことにも表れています。



大浦天主堂の宣教師との接触

1865年の世界宗教史上の奇跡といわれる「信徒発見」の知らせは程なく黒島にも届きました。信徒たちはそれを確かめるため、ひそかに長崎に渡りました。そして大浦天主堂の宣教師に会い、自らの信仰を告白し、黒島にも600人の潜伏キリシタンがいることを告げました。

信徒発見から約2カ月後のことで、禁教令がまだ解けていない中で命懸けの告白であったとされています。

その後、改めて宣教師から教理の指導を受け、1872年に黒島の潜伏キリシタンは全てカトリックへと復帰しました。復帰の当初は、かつての指導者の家など島内の2カ所が「仮の聖堂」とされました。そのうちの1カ所は日数集落で代々「水方」を務めた出口家の屋敷でした。やがて新たな教会堂の建造に対する機運が強まり、1879年に各集落から利便性の良い島の中央部に初代の黒島教会堂が建造されました。その後、信徒の増加に伴い、教会堂の建て替えが計画

「信徒発見」から2カ月後の命懸けの告白
され、海岸沿いから建築資材を運ぶなど信徒全員の労働奉仕と費用負担の下に、1902年に新築された教会堂が現在の黒島天主堂です。黒島天主堂では、今なお当時の絵踏を贖罪する祈りが毎週さげられ、禁教期の記憶が確実に伝えられています(上写真)。

黒島の全域が世界文化遺産

黒島には19世紀前半に移住した潜伏キリシタンに起源を持つ6つの集落が分布し、指導者の屋敷跡、墓地、生業に関わる土地利用形態が大きく変わることなく残されています。また、19世紀後半の新たな信仰の局面を迎えた後に建てられた「仮の聖堂」の跡をはじめ、初代の教会堂跡も良好に遺存しています。潜伏キリシタンに対して非干渉の姿勢を取り続けた仏教集落内に位置し、潜伏キリシタンがひそかにマリア観音像を安置して祈りをささげた仏教寺院や絵踏が行われた代官所跡も良好な保存状態にあります。

それらは黒島の牧場跡地へと移住することにより、移住先の社会・宗教とも共生しつつ、自らの信仰組織を維持しようとした潜伏キリシタンの戦略を色濃く表しています。これらの遺跡とともに、禁教期の潜伏キリシタンと仏教徒との関係を示す8つの集落を含む黒島の全域が世界文化遺産の構成資産となっています。



黒島の歴史を感じる
重要ポイントガイド

1 本村集落 / 庄屋屋敷跡 / 興禅寺

本村集落①は14世紀頃から続く黒島で最も古い仏教集落です。島の仏教徒は後から来た潜伏キリシタンと共存しつつ過度に干渉しないようにしていました。②の公園は「経路」が行われていた「庄屋屋敷跡」です。この先の興禅寺にはマリア像に見立てた子抱観音(マリア観音)③があったといわれており、潜伏キリシタンも仏教徒を装って信仰していました。

2 蕨集落

黒島南部の蕨・田代一帯には平戸藩の牧場がありました。1802年に廃止され、跡地への開拓移住が奨励されました。これらの地域には外海地域などから多くの潜伏キリシタンが移住し、海岸近くの斜面地に家を立て、ひそかに信仰を続けました。蕨集落では、海岸から防風林、住居、畑と一列に並ぶ当時の土地利用の様子が今も残されています。

3 潜伏キリシタンの墓地 (仕切牧墓地)

仕切牧墓地は、蕨集落の潜伏キリシタン墓地で、1880年代にカトリック共同墓地ができるまで使われていました。黒島の仏教墓は墓石の正面を西に向けて建ててありますが、この墓地には東に向けて建てられた墓もあります。東向き墓の中には近代に建てられた墓がないことから、潜伏キリシタンの墓と考えられています。

4 潜伏キリシタンの指導者屋敷跡 (仮の聖堂跡)

この場所は黒島の潜伏キリシタンで指導者を務めた出口家の屋敷跡です。解禁前年の1872年にひそかに神父を招き、ここで初のミサが行われました。キリスト教解禁後は「仮の聖堂」となり、1879年に島の中心に最初の教会堂が建てられるまで使われていました。黒島の聖地の一つとして石碑(信仰復活の地)が建てられ、顕彰されています。

5 初代黒島教会堂跡

1879年、黒島で最初の教会堂がペルー神父の設計により建てられました。建設場所は信徒の集まりやすさを考慮し、島の中心部が選ばれました。現在の教会堂(黒島天主堂)は同じ場所に建てられた二代目ですが、脇祭壇には初代の主祭壇が、楽廊下の手すりには初代の聖体拝領台が転用されるなど、初代教会堂の名残をとどめています。



「仮の聖堂」跡



初代黒島教会堂跡



仕切牧墓地 ※敷地内は立ち入り禁止。



牧場跡の蕨集落



本村集落①



庄屋屋敷跡②



興禅寺の梵鐘



マリア観音③

興禅寺のマリア観音 (現存しません)

寄進者として潜伏キリシタンの名前が刻まれており、寺との密接な関係がうかがえます



1 ガイドと行く島歩き

黒島の名所を島のガイドさんと一緒にウォーキングで巡ります。
● 1日コース⇨黒島港⇨黒島神社⇨かつば塚⇨興禅寺⇨蕨展望所⇨黒島天主堂⇨カトリック共同墓地⇨黒島港(昼食等の休憩を含み約3時間30分)
● 半日コース⇨黒島港⇨黒島神社⇨黒島天主堂⇨黒島港(約1時間20分)
料金 参加人数により異なりますのでお尋ねください
定員 1人から参加できます

2 ふくれ饅頭作り体験

黒島に昔から伝わるふくれ饅頭を島のおばあちゃんなどと一緒に作ります。
所要時間 約3時間
料金 2千円/人
定員 5~20人



3 黒島豆腐作り体験

黒島独特の製法で、にがりの代わりに黒島周辺の海水を使用して作ります。
所要時間 約4時間
料金 3千円/人
定員 2~10人



※①②③とも希望日の7日前までに、電話か黒島観光協会HPのお問い合わせフォームで黒島観光協会に申し込んでください。集合・解散は黒島ウェルカムハウスとなります。

※詳しい内容は黒島観光協会HPをご覧ください。島めしや宿泊など他の観光の組み合わせについても黒島観光協会へお気軽にお問い合わせください。

黒島観光協会 ☎56・2311



©「黒島の集落」などの歴史に関する問い合わせ
文化財課 ☎24・1111

市民ハイキング「ふるさと再発見 将冠岳に登ろう」

日程 10月14日(日)9時(約5時間)
場所 MR 皆瀬駅集合(約11km)
料金 100円(保険料)
※当日は歩きやすい服装で、食、水筒、雨具等を持参。
◎佐世保市山岳連盟(古川さん) ☎32・5577

SASEBOスイーツフェスティバル2018



県北地域の菓子店とパン屋が集まり、スイーツの魅力をつぶりと味わえるイベントです。
日程 10月13日(土)、14日(日)10時～16時
場所 西部ガス(万津町)
内容 菓子・パンの展示販売、「お菓子の家」の展示、お菓子作り教室など
◎同フェスティバル実行委員会 ☎22・2831(白十字パーラー・近藤さん)

世界で最も美しい湾クラブ加盟認定記念ツアー「絶景・コスモス鑑賞と美しい九十九島遊覧」

日程 10月20日(土)10時20分
場所 佐世保観光情報センター集合
内容 弓張岳での九十九島鑑賞や展海峰でのコスモス鑑賞、リラクゼーション乗船など
料金 9500円
※バス代、ガイド料、リラクゼーション乗船料、昼食代、保険料を含む。

定員 24人(最少催行20人)
申込 10月13日(土)までに電話で佐世保観光情報センターへ
◎同センター ☎22・6630

日本遺産WEEK「写真・パネル展&限定バスツアー」

【写真・パネル展】
鎮守府など市内にある日本遺産の写真やパネルを展示します。
日程 10月20日(土)～28日(日)
場所 JR佐世保駅構内、市役所・すこやかプラザ連絡通路、市役所1階イベントホール
【限定バスツアー】
軍港クルーズなどでは見られない日本遺産構成資産を下車して見学できる特別ツアーです。
日程 10月20日(土)、21日(日)、27

第8回島おこし祭典 だっとこいイン高島



高島地域の魅力発信や地域水産物のPRを目的としたイベントです。皆さん、どうぞお越しください。

日程 10月14日(日)9時～
場所 高島西港体験館前広場
内容 水産物・高島ちくわなどの販売、昼食販売、魚のつかみ取り、海鮮汁の振る舞い、遊覧船での高島巡りなど

※当日は相浦港発の無料臨時便(8時15分発)をご利用ください。詳しくはお尋ねください。

◎だっとこいイン高島実行委員会 ☎090-1877-4271

日(土)、28日(日)

場所 佐世保観光情報センター

集合

料金 千円

※詳しくはお尋ねください。

◎観光課 ☎24・1111

西海橋秋のうず潮祭り

日程 10月20日(土)～11月11日(日)
場所 西海橋公園
内容 わんわん運動会、ふれあい動物園、スケッチ大会など
◎西海橋公園管理事務所 ☎58・2004

第28回かつちえてアイルブフェア

東浜水産加工品や海産物、銘菓、世知原茶など佐世保の特産品の大物産展。姉妹都市・九重町の

高原野菜や特産品の販売、ガラポン抽選会などもありますので、どうぞお越しください。
日程 10月26日(金)～28日(日) ※10時～17時。
場所 島瀬公園
◎佐世保物産振興協会 ☎30・7744

歴史の福井谷体験ツアー

福井洞窟や直谷城跡など吉井地区の歴史・文化財を巡ります。
日程 10月27日(土)10時～16時30分
場所 吉井地区公民館集合
対象 小学生以上 料金 無料
定員 先着30人
申込 10月10日(土)～25日(金)に住所、氏名、電話番号、年齢

を明記し、電話かファクス(64・2627)で吉井エコツーリズムの会へ
◎同エコツーリズムの会(和田さん) ☎090・7987・9506

えほし秋まつり

日程 10月27日(土)、28日(日) ※9時～17時。
場所 えほしスポーツの里
内容 防災航空隊訓練見学会(27日(土))、キャラクタースhow(28日(日))など
◎えほしスポーツの里 ☎24・6669

白岳自然公園秋キャンプ

日程 10月27日(土)、28日(日)
場所 白岳自然公園

アルカスSASEBO公演情報 ☎42・1111

アルカス演劇さーくる×吟ムツの会「マブノリアの花たち」
3年ぶりにアルカス演劇さーくると「吟ムツの会(札幌市)」がタッグを組み、生きることを全てを描く感動作をお届けします。南北に遠く離れ、演劇に真剣に向き合う女優6人にどうぞご期待ください。
日程 ①10月19日(金)19時開演②20日(土)14時開演
場所 イベントホール
料金 一般2千円、学生千円

ランチタイムコンサート

「中鉢聡テノールリサイタル」



今最も輝いている日本人テノール歌手・中鉢聡さんがオペラ・アリアや情熱のカンツォーネなど、魅惑の歌声を響かせます。
日程 11月9日(金)11時30分開演
場所 中ホール
料金 全席自由 一般700円、ペア券千円

世界フラワー・ガーデンショー 花の世界大会



14カ国のトップフラワーアーティストたちによるぜいたくな花の作品を展示します。世界の一流作品の数々をこれまでにない画期的なショースタイルでご堪能ください。また、ホテルヨーロッパでは、現代フラワーデザイン界を牽引するニコライ・バーグマン氏の作品展示や、国内トップレベルのガーデナーたちによるショーガーデンなども行います。期間中はガーデンツアーやコンサートなどさまざまなイベントも開催しますので、この機会にどうぞお越しください。

日程 10月13日(土)～11月4日(日)
◎ハウステンボス総合案内ナビダイヤル ☎0570-064-110

を利用した無料測定会

日程 11月1日(土)～30日(金)
場所 市内各所
【サセポーン健康フェス】
日程 11月4日(日)
場所 中央公民館(常盤町)
内容 各種無料測定会、ウォーキングラリーなど
◎健康づくり課 ☎24・1111

佐世保市場祭り

日程 11月3日(土)9時～14時
場所 青果市場(千原町)
内容 地元産青果物・花の販売、模擬競り、試食など
◎同祭り事務局 ☎31・5162

「海風の国」観光マイスターシール

バー検定試験
日程 ①11月19日(日)19時～20時

②11月20日(日)15時～16時

※①②のどちらか1日だけ。

場所 アルカスSASEBO
申込 申込書に必要事項を記入し、ファクス(☎23・6750)、Eメール(sasebo2008@rapid.ocn.ne.jp)、郵送(〒857-0863、三浦町21の1)、持参のいずれかでJR佐世保駅構内・佐世保観光コンベンション協会へ
メ切 11月12日(日)

※検定試験には「観光ガイド・テキストブック」から佐世保・小値賀の観光に関する問題が9割程度出題されます。冊子の入手方法など詳しくはお尋ねください。
◎佐世保観光コンベンション協会 ☎23・3369

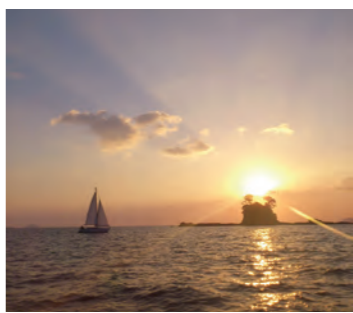
第38回させほ鹿町町パーラソン大会

日程 12月2日(日)8時20分～
場所 鹿町運動場、周辺道路
内容 1.5km、2km、3km、5km、10km
料金 一般3千円、高校生1500円、小・中学生800円、ファミリー(1組)2500円
申込 鹿町体育館やスポーツ振興課に設置する募集要項が同大会ホームページ(<http://www.e-marathon.jp/slikanachi/>)をご覧ください
メ切 10月19日(金)必着
◎同大会事務局 ☎77・4580

第69回小柳賞佐世保シティロー

ドレス大会
日程 1月13日(日)8時45分～
場所 総合グラウンド陸上競技場周辺
内容 1.5km、3km、10km
料金 一般3千円、高校生1500円、中学生千円、小学生900円
申込 同大会ホームページ(<http://sasebocity-roadrace.com/>)をご覧ください
メ切 11月16日(金)
◎スポーツ振興課 ☎24・1111

九十九島パールシーリゾート
〒858の0922
鹿子前町1008
☎28・4187



九十九島リラクゼーション&ヨット
セーリング サンセットクルーズ

日程 10月31日※まで毎日運航
※出航予定時間はお尋ねを。
対象 ヨットは4歳以上
料金 高校生以上2570円、
4歳〜中学生1550円、
3歳以下は無料
申込 九十九島遊覧船事務所
(☎28・1999)へ

「怖〜どきどきくらら〜」ハロ
ウィーン限定ミステリーツアー
日程 10月28日⑩11時、14時
料金 300円(3歳以下無料、
入館料が別途必要)

バラ園 de 謎解き
日程 期間中の土・日曜、祝日
※10時〜15時(受け付けは14時
45分まで)。
料金 無料(入園料が別途必要)
森きさら秋の抽選会
日程 11月3日⑩10時〜15時
15分
※抽選券は10時〜14時45分に配
布。なくなり次第終了。
料金 無料(入園料が別途必要)
動物園のドクターになってみよ
う!
獣医師の仕事体験します。
日程 ①11月11日②25日③
※13時〜15時。
対象 小学5年生〜中学3年生
料金 650円(入園料が別途
必要)
定員 各日10人(応募多数の場
合抽選)
申込 ①10月28日②〜11月3
日③④⑤11月11日⑥〜17日⑦⑧
に氏名、学年、電話番号、返
信用Eメールアドレス(PC
メールを受信できるもの)、保
護者氏名(付き添い希望の
場合)を明記してEメール
(vet@morikira.jp)に森き
さらへ

定員 各回先着20人
申込 開始時間の1時間前から
水族館内で受け付け

九十九島工房「イルカのハロ
ウィーンリース」
折り紙やリボンを使ってハロ
ウィーンリースを作ります。
日程 10月28日⑩11時、14時
場所 こどもひろば あまもは
対象 幼児以上(小学3年生以
下は保護者同伴)
料金 300円(入館料が別途
必要)
定員 各回10人

九十九島ヒーターセンター
〒858の0922
鹿子前町1053の2
☎28・7919

最西端・化石ウォーク
最西端の地の近くの海岸で淡水
貝の化石などを観察します。
日程 11月4日⑩10時〜12時
場所 魚見崎海岸駐車場(神崎
鼻公園前)
対象 小学3年生以上(小学3
年生は保護者も参加)
料金 1人300円
定員 20人(応募多数の場合抽

少年科学館
〒857の0031
保立町12の31
☎23・1517

プラネタリウム(放映時間約
45分・火曜、祝日休館)

16時	15時	14時	13時	11時 10分	10時 10分	放映開始
季節の星座「秋」				学習 投映	土曜	平日
幼稚園、保育所、 学校等の団体予約				重力の秘密	日曜	
				ポケモン		
				重力の秘密		
				ポケモン		

料金 高校生以上310円、
4歳〜中学生150円
※3歳以下は無料。就学前幼児
は大人1人につき1人無料。
※市民は学習投映が無料です。
天体観望会〜星きらりでスター
ウォッチングしませんか?〜
日程 10月13日⑩18時〜19時30
分
料金 高校生以上310円、
小・中学生150円
定員 50人

九十九島水族館海きらら
さかなクンの
ギョギョッとお魚教室



©2018 AMNH and Tm

テレビなどで活躍中のさかなクンが身近な
海や川にいる生き物を分かりやすく紹介し
ます。

日程 10月13日⑩11時30分〜12時、
14時〜14時30分
場所 丘の上広場(雨天時は九十九島湾大
水槽前)
料金 無料(入館料が別途必要)

選

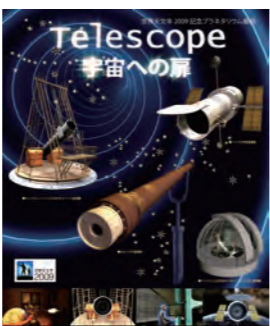
申込 代表者の住所と電話番
号、参加者全員の氏名(ふり
がな)、生年月日(学年)、性別、
イベント名を記入し、はがき
かファクス(28・7351)で
ビクターセンターへ。同セン
ターHPからの申し込みも可
メ切 10月22日⑩必着

九十九島動物園
〒857の1231
船越町2172
☎28・0011

クマさんのごはん探し
ツキノワグマが展示場に隠され

申込 電話で少年科学館へ
※中学生以下は保護者同伴。
※雨天や曇天の場合は、プラネ
タリウムで当日の星空解説を
行います。

ナイトプラネタリウム
「Telescope〜宇宙への扉」



日程 10月20日⑩18時、19時
(45分)
料金 高校生以上310円、
小・中学生150円
定員 各回68人
申込 電話か直接少年科学館へ
※詳しくはお尋ねください。
※中学生以下は保護者同伴。

市立図書館
〒857の0026
宮地町3の4
☎22・5618

雑誌のリサイクル市
図書館で保存年限が過ぎた雑誌
を無料で差し上げます。

秋のローズフェスティバル
10月20日⑩〜11月4日⑩



バラのお話&森きさらいちおし
ローズ総選挙
日程 期間中の土曜10時30分、
日曜・祝日10時30分、13時30
分
料金 無料(入園料が別途必要)

今月のおすすめ図書
I Love Youの訳し方
望月竜馬 著 ジュリエット・
スミス(絵)電鳥社
手紙、小説、詩など100人の
作家による100通りの愛
の表現が紹介されています。人
恋しい秋。月夜にも合うロマン
チックな本です。

リマ・トゥジュ・リマ・トゥジュ・
トゥジュ
こまつあやこ 著(講談社)
中学校生活に苦労しているマ
レーシアからの帰国子女の沙
弥。ある日、図書委員の催促女
王に呼び出され、なぜか短歌の
吟行に行くことに。マレーシア
語を織り交ぜた短歌や沙弥の揺
れる恋心を描いた爽やかな一冊
です。



9月3日(月)、朝長市長が9月定例市議会で報告した「市政の重要事項」を要約してお知らせします。提案した議案等の概要は次号でお知らせする予定です。



石木ダム建設事業

平成27年11月に石木ダム建設事業に反対する方々が国を被告として長崎地方裁判所へ提訴していた石木ダム建設事業に係る事業認定処分取消請求訴訟について、7月9日に原告の請求を退ける判決が出されました。

これは裁判におけるこれまでの国の主張が認められた結果であり、石木ダム事業の必要性と公益性が司法の場においても認められたものと受け止めています。

昨今の異常気象は豪雨災害のみならず、水源整備が進んでいる関東地方にも渇水危機をもたらしており、いつ本市においても過去に経験のないような渇水に直面するとも限

らず、水源確保の緊急性は高まっています。また、既存の老朽化ダムの対策など予断を許さない課題もあり、早期に石木ダムを完成させる必要があります。現在、長崎県において鋭意工事が進められていますが、より一層の確実な事業進捗に向けて、長崎県、川棚町と共に最大限の取り組みを進めていきます。

廈門市友好都市提携35周年記念訪問事業



廈門市政府主催の35周年記念行事

7月31日から8月3日、中国・廈門市との友好都市提携

35周年を記念する行事を実施するため、行政・市議会、青少年交流、経済の各分野で訪問団を結成し、総勢80名で廈門市を訪問しました。

現地では、記念行事への参加に加え、民間交流団体が実施する青少年文化交流行事へ参加しました。また、今回の記念訪問事業内において、「佐世保市立広田中学校と廈門外国語学校との友好学校提携に関する協定」の調印が行われ、今後の学校間交流を通して次世代を担う青少年の人材育成に向けた取り組みが行われることとなりました。

経済分野においては、現在廈門市において本市企業がプロジェクトを進めている提携先企業をはじめ、IT企業や越境EC産業園、航空機ファンストップメンテナンス基地の視察などを行いました。また、訪問団の企業におかれましては、今後、企業連携の可能性が見込まれる企業を個別に訪問する機会を設けて活動して

全国大会での佐世保勢の活躍

「第41回全日本少年少女武道(空手道)錬成大会(7月28日、東京都)の中学生女子の部において、佐世保尚武館が優勝されました。

また「第18回全日本中学生男女ソフトボール大会(8月11日～13日、大阪府)において、長崎KSCが優勝されました。

企業立地の決定

東京都渋谷区に本社を置く、トランスコスモス株式会社が本市への立地を決定されました。同社は企業の事業活動をサポートするBPO事業やコールセンターサービス事業、デジタルマーケティング事業などを展開されており、特にBPO事業においては国内有数の企業です。

本市への立地計画としては、企業向けBPO事業を業務とし、雇用数は3年間で約400人規模を計画されており、来年1月に松川町にて操業開始を予定されています。

オフィス系企業の立地は平成28年度以来2年ぶりになります。今後、多様な就業場の確保に向け、企業誘致活動に取り組んでいきます。

「連携中核都市宣言」を行いました

9月3日、朝長市長は本市と近隣の11市町で新たな連携の取り組みを進めている「西九州させば広域都市圏」の形成に向け、中心市としての「連携中核都市宣言」を9月定例市議会の冒頭に行いました。この宣言は、圏域の中心市である本市が近隣の市町と協力しながら、住民全体の暮らしを支えるという役割等を担う意思を明らかにするものです。平成31年4月の都市圏形成を目指し、11市町と協力しながら取り組みを進めていきます。

「連携中核都市宣言」

長崎県佐世保市、平戸市、松浦市、西海市、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、佐々町、新上五島町、佐賀県伊万里市及び有田町の12市町は、従来から住民の暮らしに関わる課題に対して、県境を越えて連携し、互いに力を合わせ取り組んできました。

国内有数の漁獲量を誇る水産業や歴史のある造船業など、産業の集積を生かした経済の連携強化を図るとともに、近年では、世界遺産に登録された「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」や、長崎・佐賀両県に跨る日本遺産である「肥前窯業圏」、そして、「世界

で最も美しい湾クラブ」に加盟認定された九十九島など、数多くの魅力ある資源の連携を強化してきました。

また、地震が少なく、自然災害に強い土壌と気候に恵まれた地域の中で、私たちは先人たちが安全な暮らしや豊かな生活を引き継いできており、これまで育まれてきた産業や歴史文化、自然などの地域資源は、未来の子どもたちに継承すべき大切な財産です。

さて、佐世保市は、海軍鎮守府が設置されて以降、戦前は海軍都市として、戦後は軍商機能併立、基地との共存・共生を図る一方、人口の集中や工業、商業などの集積が進

められ、医療や消防、観光などの様々な分野で長崎県北部、佐賀県西部の一体的な発展の基礎を築いてきました。

しかしながら、これまでの各施策を講じて、人口減少、高齢化は本圏域でも顕著で、2045年には、圏域48万人の人口が34万人に、高齢化率は38・4%になると推計されており、地域経済の縮小と社会保障費などの増大により、行政サービスを持続的に提供できなくなってしまうことが現実的かつ具体的な課題として懸念されています。

このようなりスクに対しては、豊かな自然や文化、多様な産業や暮らし、そして何より、これまでの歴史の中で育まれてきた多様性と活力に満ちた「人」を中心に、創造・挑戦する精神によって、この難局を乗り越えていかなければなりません。

平成28年4月1日、佐世保市は本圏域の中心市となるべく中核市へ移行し、広域的な都市圏形成に関して、中心的役割を担うべき存在になりました。

これまで以上に、進取の精神を持ち、行政区域の枠を超え、社会的、経済的に関係性のある自治体と横の繋がりを築き、医療や交通、産業といった分野において、圏域内の行政サービスや都市機能を効率良く活用しながら、地域の社会・経済のリーダーとして持続的に支えていくことが必要です。

さらには、グローバル化が進展する中で、地理的に東アジアに開かれた優位性を活かし、圏域全体を将来的に成長・発展させていく役割も求められます。

このことを踏まえ、佐世保市は、構成市町の個性を尊重しつつ、圏域全体の都市機能や経済をけん引し、住民の皆様の暮らしを支えると同時に、この圏域の豊かで美りある未来と、一体的共生社会を築くため、多様性と創造・挑戦・進取の精神をもって、本圏域の中心市として力を尽くしていくことをここに宣言します。

平成30年9月3日

佐世保市長 朝長 則男

いただきました。

今回の訪問を機に、行政・議会のみならず学校間・民間における交流や現地企業との経済の交流がさらに発展するとともに、佐世保市と廈門市との交流関係のさらなる深化を期待しています。

コフスハーバー市姉妹都市提携30周年記念訪問事業



記念行事に出演する聖和女子学院の皆さん

8月19日から25日、オーストラリア・コフスハーバー市との姉妹都市提携30周年を記念する行事を実施するため、行政・市議会、現地との交流を行う民間交流団体等の皆さまを加えた総勢42名でオーストラリアを訪問しました。

まず、コフスハーバー市中心部の植物園内において、姉

市民協働交流月間 2018
～させばコミュニティフェス～



市民協働への理解を深めていただくため、「市民協働交流月間」を開催します。期間中は市内各所でイベントやパネル展が行われます。どうぞご来場ください。

させばコミフェス交流会

NPO 団体や公益活動団体の PR ブースを設置し、活動発表や団体の交流会などを行います。

日程 10月21日(日) 11時～15時

場所 アルカス SASEBO イベントホール

させばコミフェスパネル展

① 10月21日(日) アルカス SASEBO イベントホール

② 11月1日(木)～22日(木)

市役所・すこやかプラザ連絡通路

③ 11月26日(月)～30日(金)

アルカス SASEBO1 階交流スクエア

☎コミュニティ・協働推進課 ☎24-1111

11月9日は「119番の日」
～119番は正しく利用しましょう～

119番は火災や救急、その他の災害が発生したときに利用する緊急通報用の回線です。回線数に限りがあり、火災に関する問い合わせに119番を使うと、緊急時の通報に支障を来すことがありますので、下記の番号をご利用ください。

- ・火災の問い合わせ ☎0180-999-999
- ・防災行政無線の放送内容 ☎0180-999-987
- ・休日、夜間の病院問い合わせ ☎23-8199

119番通報のときは情報を正確に

消防隊や救急隊が迅速に災害現場に到着するために、住所や災害の状況をできる限り正確に伝えてください。いざというときに備え、電話のそばに住所、名前、付近の目印、電話番号などのメモを準備しておきましょう。

☎消防局指令課 ☎23-5121

平成30年秋季全国火災予防運動

11月9日(金)～15日(木)まで、秋季全国火災予防運動が全国一斉に実施されます。これから火災が発生しやすい時期を迎えます。火の取り扱いには十分注意し、火災予防に努めましょう。

全国統一防火標語

「忘れてない? サイフにスマホ 火の確認」

火の用心のポイント

- ・住宅用火災警報器を設置し、定期的な点検・清掃を行い、維持管理に努める。点検して音が鳴らない場合は新しいものに交換する
- ・ガスコンロなどのそばを離れるときは必ず火を消す
- ・暖房機器等は燃えやすいものから離して使用する
- ・電気器具等は正しく使用し、タコ足配線をしな
- ・カーテンや寝具等は燃えにくい防火製品を使用する
- ・空気が乾燥し、風が強いときにはたき火をやめる
- ・たき火は完全に消火するまでその場を離れない

市内の火災発生状況(8月31日現在)

火災発生件数	104件(前年比11件増)
焼損棟数	53棟(前年比11件減)
り災世帯数	37世帯(前年比2世帯減)
り災人員数	89人(前年比3人減)
死者数	3人(前年比4人減)
負傷者数	13人(前年比2人増)

☎消防局予防課 ☎23-2539

マイナンバーカードのWeb申請サポート
と受け取りのための休日窓口

マイナンバーカードのWeb申請サポート

下記の日程で事前の写真準備が不要なWeb申請サポートを行います。どうぞご利用ください。

日程・場所

- 10月16日(火) 10時～19時 イオン白岳店
- 10月28日(日) 9時～13時 戸籍住民窓口課

マイナンバーカード受け取りのための休日窓口

日程 10月28日(日) 9時～13時

場所 戸籍住民窓口課

対象 交付通知書が届いている人で、交付場所が「市役所 戸籍住民(窓口)課」となっている人

※交付場所が上記以外の方は、当日に本人確認と暗証番号設定等の手続きだけを行い、マイナンバーカードは後日、本人限定受取郵便で送付します。

※必要書類など詳しくはお尋ねください。

☎戸籍住民窓口課 ☎24-1111

幼稚園・認定こども園・保育所等の利用申し込みを受け付けます

来年4月からの施設利用申し込みの受け付けを開始します。まだ施設を利用していない人、別の施設への変更を希望している人が対象です。

申込書の配布

10月1日(月)以降の平日に子ども支援課、宇久行政センター、幼稚園、保育所、認定こども園で配布します

申し込み窓口

- ・幼稚園、認定こども園⇒各施設へ
利用を希望する教育・保育等のサービスや施設によって手続きが異なりますので、各施設にご相談ください。
- ・保育所、地域型保育事業⇒子ども支援課へ

申し込み期間

- 11月1日(木)～30日(金)の平日
- ※12月以降も受け付けますが、できる限り期間中に申し込んでください。
- ・現在入園している人で、来年4月以降も同じ施設の利用を希望する場合は書類提出が不要です
- ・本年度中に新たに利用を希望する場合や別の施設への変更を希望する場合は、10月31日(水)までの平日に上記窓口で受け付け(11月以降も随時受け付け)

- ・必要書類が全てそろわないと受け付けができませんのでご注意ください
- ・ことし1月2日以降に転入した人は課税証明等(海外から転入した人は収入が分かる書類)が必要です
- ・利用できる施設や保育料、利用手続きなど詳しくは市ホームページをご覧ください

☎子ども支援課 ☎24-1111

保育コンシェルジュにお尋ねください
保育所、幼稚園、認定こども園など、たくさんある保育・教育施設のどれを利用すべきかお悩みの方は「保育コンシェルジュ」にお尋ねください。ゆっくりお話を伺いながら、家庭の状況やニーズに合ったサービスをご案内します。
受付時間 平日9時～17時(要予約)
受付場所 子ども政策課
☎子ども政策課 ☎24-1111

悩み事、困り事の相談は市民相談室へ

市民相談室は、市民の皆さんの悩み事や困り事の相談に応じしています。秘密は厳守しますのでお気軽にご利用ください。

場所 市役所本庁舎12階

※10月前半～来年4月(予定)は13階で受け付け。

料金 無料

相談内容別の日時・相談員

- ・一般相談(予約不要)
内容 相続、金銭、土地建物など日常の暮らしの中で困っていることや相談先が分からないとき
日時 月～金曜 8時30分～17時15分
相談員 市職員が対応します。相談内容によっては日時を改め、弁護士による法律相談を設定します
- ・行政相談(予約不要、行政相談委員が対応)
内容 国・県・市政に対する苦情、意見、要望など
日時 火曜 13時～16時
- ・法律相談(事前予約制、弁護士が対応)
内容 金銭、相続、夫婦、借家、賠償など
日時 月・木曜 13時～16時
※法律相談を希望する場合は、事前に市民相談室への相談(一般相談)をしてください。
- ・宅地・建物相談(事前予約制、専門相談員が対応)

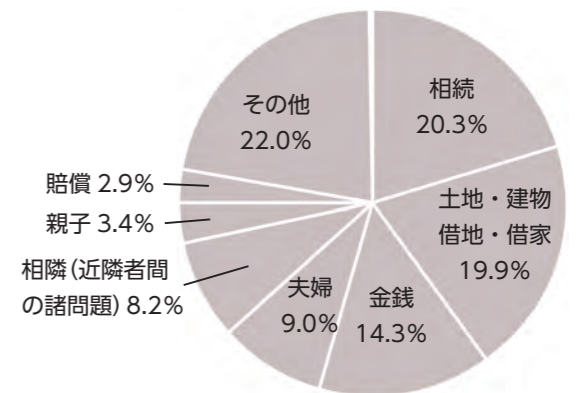
内容 宅地、建物の取り引きなど

日時 第1・3金曜 13時～16時

※いずれも祝日は除きます。

※事情により曜日などを変更する場合があります。

一般相談内容の内訳(平成29年度:2,080件)



無料総合相談(予約不要)

弁護士や専門の相談員がさまざまな相談に応じます。

日時 10月18日(木)10時～15時

場所 中央保健福祉センター8階

☎市民相談室 ☎24-1111



亀山八幡宮



佐世保北高



眼鏡岩



八幡坂



老舗ジャズバー「いーぜる」で対談する中川さん(左)と三木監督(右)



映画「坂道のアポロン」 三木孝浩監督と中川大志さんが再び佐世保へ



佐世保が舞台となった映画「坂道のアポロン」の公開から約半年。佐世保を「第二の故郷」と愛してくださる三木孝浩監督と俳優の中川大志さんにあらためて佐世保を満喫していただきました。

久しぶりに佐世保に来た感想は？

中川 着いた瞬間に、撮影していたあの瞬間に戻れた気がしました。撮影中によく行っていたお店や思い出の場所を車で通ったりして、本当に故郷に帰ってきたという感じがします。

三木 「坂道のアポロン」はキャストやスタッフの熱量が高く、気持ちを込めて作った映画なので、その場所に帰ってくるとすごく熱い気持ちになりますね。

撮影中は1カ月半、佐世保に滞在されたそうですが、佐世保の好きなところは？

中川 食べ物がいっぱいところですね。お肉もお魚もハンバーガーも本当においしくて、おいしいものに救われて、撮影を頑張れたという印象です。

三木 お肉おいしかったですね。焼肉屋さんがいっぱいあって、食べ比べしてたくらい(笑)

中川 週5くらいで通ってましたね。

映画の中で印象に残っているシーンは？

中川 文化祭で千太郎と薫がセッションするシーンです。見せ場のシーンなんですけど、撮影ではたかさんの北高の生徒さんがエキストラで協力してくれました。テストが終わった後に400人くらい駆け付けてくれたんです。

三木 エキストラの皆さんも聴きながらリズムに乗って、本当に楽しんでる表情が良かったですね。一体感が生まれた撮影でした。

ロケ地・観光地巡りはいかがでしたか？

中川 久しぶりに佐世保に来て、ロケ地やよく行った場所、映画の撮影のときには行けなかった、行ってみたい場所にも連れて行ってもらいました。まだまだ自分の知らない素敵な場所が佐世保にはたくさんあるんだと、今回初めて知りました。また佐世保にプライベートで来たいと思います！

三木 真夏の佐世保は初めてだったんですが、夏のこの暑さと、海のブルー、緑の濃さのコントラストがすごく良いですね。今回は大志君と海にも行きましたが、今度は釣りを満喫しに、長期間でプライベートで来たいなと思っています。



小玉ユキさんを佐世保観光名誉大使に任命！



©小玉ユキ/小学館 小玉さん自筆の似顔絵

8月17日、佐世保市と佐世保観光コンベンション協会は、1960年代の佐世保を舞台にした人気漫画「坂道のアポロン」の作者・小玉ユキさんを佐世保観光名誉大使に任命し、委嘱状を交付しました。小玉ユキさんは本市出身で、2000年に漫画家デビュー。「坂道のアポロン」は月刊flowersで2007年から12年まで連載され、ことし3月に実写・映画化されました。観光名誉大使に任命された小玉さんは「作品をきっかけに佐世保の魅力がもっと広まればうれしい」と話し、朝長市長は「今後も佐世保を題材にした作品でPRしてほしい」と激励しました。

映画「坂道のアポロン」のロケ地などに関する問い合わせ 佐世保観光情報センター ☎22・6630

九十九島と養殖漁業

マルモ水産 代表取締役 末竹 邦彦さん



九十九島で養殖といえば、フグ、ハマチ、ヒラス、タイ、真珠、カキなど有名です。いろんな魚介類の養殖が営まれていることから、九十九島は「豊かな海」と呼ばれています。また、九十九島の海は漁業者をはじめ、住民に生活の糧や場を提供してくれる「恵みの海」でもあり、特に養殖漁業とは切っても切れない仲と言えます。

養殖漁業は生産量が毎年安定しているわけではなく、市場での商品の取引相場も関係するので難しい職業です。環境の変化も大きく影響します。平成5年に急激に水温が変わり、養殖産業は転換期を迎えました。エルニーニョ現象やラニーニャ現象などによる気象条件の変化が赤潮による魚やカキ、真珠の大量死を招き、養殖産業に大きな影響をもたらしているといわれています。一方で九十九島の養殖は年々技術が進歩しており、平成24年と25年には養殖トラフグの生産量が日本一になるまで成長することができました。

このように九十九島の養殖の歴史は「栄枯盛衰、繁栄と衰退を繰り返しながら今日に至っています。九十九島の養殖は素材としての商品力が素晴らしいものが多いのも特徴で、全国に販売され、高い評価を得ています。近年は首都圏での評価が高まってきており、「九十九島ブランド」も確立しつつあります。

九十九島の海は、私たち漁業者にさまざまな恵みを与えてくれる素晴らしい海です。

☎観光課 ☎24・1111

澁新

感動体験
L I V E

ことしのテーマは「澁新(はつしん)感動体験LIVE」。新たな時代の始まりとして、日本最長のアーケード商店街を踊り抜ける「1kmチャレンジパレード」や踊り子と観客が一緒に楽しめる「サタデーナイトフィーバー」などの新企画も開催します。



第21回 YOSAKOI させぼ祭り

前夜祭 10月19日(金) 12時～21時 本祭 20日(土)、21日(日) 9時～20時
名切お祭り広場、九十九島パールシーリゾート、させぼ五番街、海上自衛隊倉島岸壁など市内13会場

※気軽に参加できる一般審査員、ボランティアスタッフなども随時募集しています。申し込み方法など詳しくは同祭りホームページをご覧ください。

問い合わせ YOSAKOI させぼ祭り実行委員会 ☎33-4351 <http://yosa.jp>

中国・瀋陽市で領事館の仕事を経験中です

在瀋陽日本国総領事館 派遣職員 太田 拓哉さん



留邦人サポートと査証

はじめまして。私は佐世保市の職員で、本年4月から外務省の在瀋陽(しんやう)日本国総領事館に派遣されています。中国・瀋陽市は中国東北地方に位置する遼寧省(りょうねい)の省都であり、東北の中心をなす都市です。中国の東北地方はかつての満州地方に当たり、瀋陽の当時の都市名である奉天(ほうてん)に聞き覚えのある方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

佐世保市と瀋陽市は2011年に友好交流都市を締結しました。瀋陽市は「瀋陽故宮」や「北陵」など世界文化遺産に登録されている史跡が複数あり、実際に訪れてみると中国の歴史の重みを改めて感じました。また、瀋陽駅はかつて日本人が東京駅を模して設計したものであり、日本との深いつながりを感じます。

さて、現在の職場である領事館での仕事ですが、領事館の役割としては大きく三つあります。一つは外交、それから在留邦人へのサポート、そして中国人への査証発給です。

業務を担当しています。外交については、中国関係者との会談や行事の開催・参加などがあり、私も同行する機会が何度かあります。また、佐世保市をはじめ全国の自治体からの訪問がある際には、連絡係として調整等も行っていきます。邦人サポートに関しては、旅券や各種証明書の発行等が中心で、市役所の窓口業務のイメージに近いかもしれませんが、このほか、邦人が事故や事件に巻き込まれた際の対応や救援に向かうのも仕事のひとつです。そして、現在の担当業務の中で最も多くを占めているのが中国人への査証(ビザ)の仕事です。観光や商用などで日本へ渡航を希望する中国人に対して、査証発給の可否を審査しています。申請件数も非常に多く、毎日相当な量の審査を行いながら、訪日中国人の増加を体感しています。領事館の仕事のほとんどが未経験であるため、まだまだ余裕はありませんが、仕事に慣れて落ち着いてきたら、中国東北地方のいろんな場所を訪れたいです。

☎国際政策課 ☎24・1111

ひとよし まちよし 明るい大野

大野地区自治協議会 会長 森 芳勝 さん

「大野地区は交通の便が良く、お年寄りの人がバスなどを利用して地区の行事によく参加されるんです」と話すのは大野地区自治協議会で会長



を務める森芳勝さん。大野地区は全部で28町、人口が約18,000人と大きいまちであり、泉福寺洞窟や大智庵城跡などの史跡が残っています。バスや松浦鉄道などの便数が多く、バスが通らない地域には小型のコミュニティバス「まめバス」が運行しています。まめバスの利用について、森さんは「この夏は特に暑かったので、普段歩く人もバスを使うなど利用者が多く、ありがたかったですね」と教えてくれました。

力を入れている行事について尋ねると「年に1回開催される町内対抗の輪投げ大会です。大会当日は応援を含め約600人が集まり、ことしも熱戦が繰り広げられました。大きい町では親睦会を兼ねた予選会も行っており、各町内でおそろいのTシャツを着るなど地域の絆を感じる行事だと思います」とほほ笑む森さん。「各町内公民館長を中心に地域の人たちや体操クラブ、卓球クラブなどの公民館を利用するグループの人たちが積極的に運営に協力してくれるおかげで行事を継続できているんです」と語気を強めます。

大野地区では「ひとよし まちよし 明るい大野」のスローガンを掲げており、「このスローガンを地域の皆さんへ広めているんですよ。皆さんにスローガンを知ってもらって、地域交流やまちの環境を大事にし、安全で安心して住めるまちづくりを地域一帯となって進めていきたいですね」と意気込みを話してくれました。

(取材日：8月24日)



毎年7月に開催される町内対抗の輪投げ大会の様子

やわらか皮なしソーセージ

ハウレン草の簡単白和え



やわらか皮なしソーセージ (写真右)

材料 (2人分)

鶏ひき肉	100g	コショウ	少々
はんぺん	60g	ミニトマト	2個
おろしニンニク	少々		

作り方

- ①ポウルに鶏ひき肉、はんぺん、おろしニンニク、コショウを入れて、よく練り混ぜ合わせ、6等分にする
- ②①をラップで包み細長に形成し、耐熱皿に入れて電子レンジ(600W)で1分30秒～2分加熱する
- ③粗熱が取れたらラップを外し、ミニトマトと一緒に盛り付ける

【1人分の栄養価】

熱量 106Kcal、たんぱく質 10.3g、脂質 4.1g
カルシウム 11mg、食塩相当量 0.8g

ハウレン草の簡単白和え (写真左)

材料 (2人分)

ハウレン草	100g	きな粉	小さじ4
だし汁	50ml	砂糖	小さじ2/3
薄口しょうゆ	小さじ2/3	ごま油	小さじ1
絹ごし豆腐	100g		

作り方

- ①ハウレン草はよく洗い、熱湯でゆで、水気を切って食べやすい長さに切る
- ②鍋にだし汁と薄口しょうゆ、①を入れてやわらかく煮る
- ③豆腐は熱湯でゆで、水気を切っておく
- ④容器に③ときな粉、砂糖、ごま油を入れ、よく混ぜてなめらかにする
- ⑤器に②を盛りつけ、④をかけたら完成

【1人分の栄養価】

熱量 87Kcal、たんぱく質 5.7g、脂質 5.1g
カルシウム 65mg、食塩相当量 0.4g

お便り

市民の方から寄せられた市政へのご意見や感想など紹介します。

意見 連日猛暑日が続く、熱中症のニュースが後を絶ちません。小学校に通う子どもがいますが、教室が暑く、熱中症が心配です。佐世保市でも、小・中学校のエアコン設置を早急をお願いします。

回答 ことしは全国で記録的な暑さが続き、本市でも夏休み前に猛暑日を記録するなど、非常に暑い日が続きました。この暑さを考え、児童生徒の皆さんの健康を守るために、熱中症対策の一つとして空調設備が必要と判断し、設置を決定することとしました。

市内には70の市立小・中学校があり、普通教室の数は800教室を超えることから、全校に設置するためには時間を要しますが、できる限り早い設置を目指し、準備作業に入っていきます。

また、子どもたちの安全を確保するため、特に運動場や体育館などでの活動については細心の注意を払うなど、適宜適切に熱中症対策を行っていきたく思いますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。

☎教育委員会総務課 ☎24-1111

広報クイズ

問題の○に当てはまる文字等をお答えください。ヒントは紙面の中にあります。

問題1

今回の特集では、その250年を超える○○の歴史や「黒島の集落」との関わり、黒島体験ガイドなどについてお知らせします。

問題2

市民協働への理解を深めていただくため、「市民協働○○月間」を開催します。

問題3

ことしは全国で記録的な暑さが続き、本市でも夏休み前に○○○を記録するなど、非常に暑い日が続きました。

「広報させぼ」満足度アンケート

次の①～④のうち、当てはまる番号をお答えください。

①大変良い ②良い ③不満 ④大変不満

応募方法

「はがき」または「Eメール」に、①クイズの答え②「広報させぼ」満足度アンケートの該当番号③住所④氏名⑤年齢⑥電話番号⑦広報紙へのご意見を書いて、10月23日(火)までに(消印有効)広報係へ。※応募は1人1通、全問正解者の中から抽選します。発表は発送(11月中旬)をもって代えさせていただきます。

9月号の答え ①救急 ②西海 ③ゲートキーパー 8月号の応募状況 295通(正解252・不正解42・無効1)

宛て先

はがき 〒857-8585(住所不要) 佐世保市役所秘書課広報係宛
Eメール hishok@city.sasebo.lg.jp(携帯電話からも可)



左記の画像を読み込むと応募画面が表示されます。

10月号プレゼント

黒島ワインケーキ

3名様



「黒島の集落」の世界文化遺産登録を記念し、しっとりとした口当たりとワインの風味が特徴の黒島ワインケーキ(赤・白2本セット)を3名様にプレゼントします。

☎させぼつくす99 ☎42-6077

お知らせ

祝日の燃やせるごみの収集

11月3日(土)(文化の日)は収集しません

◎廃棄物減量推進課 ☎32・2428

市税の証明書発行

代理人が市税の証明・閲覧等の申請を行うときは、原則として委任状が必要です。マイナンバーカードがあれば、コンビニエンスストア(6時30分~23時)で所得課税証明書が1000円安く取得できますのでご利用ください。
※詳しくはお尋ねください。
◎市民税課

10月は市県民税第3期分、国民健康保険税第5期分の納付月

忘れずに納期内に納めましょう。納め忘れがなく、便利な口座振替をご利用ください。特別な事情がなく長期滞納すると、滞納処分を行う場合があります。
◎納税課(市県民税)
◎保険料課(国民健康保険税)
年金から引かれる市県民税額は毎年10月と4月に変わります
年金から引き去る市県民税額の変更は、10月と4月の年2回となつ

ています。徴収予定額は6月に送付した市県民税・県民税納税通知書で確認してください。これまで市県民税が年金から引かれていなかった人も、65歳になるなど一定の条件を満たすと10月から引き去りが始まります。また、年の途中で年金にかかる市県民税額が変更となった場合は、12月と2月の引き去り額を変更して調整します。
◎市民税課

年金から引かれる保険料(料)額は毎年10月から変わります

10月以降の徴収額や本年度の保険料(料)額、納付方法などは6月(後期高齢者医療保険料は7月)に送付した納入通知書でご確認ください。
◎保険料課

国民年金基金をご利用ください

国民年金の加入者がより豊かな老後を過ごせるよう、国民年金に上乗せした公的年金制度で、所得税などの控除対象となります。
対象 国民年金第1号被保険者で保険料を納めている人または60歳以上65歳未満の国民年金任意加入の人
◎長崎県国民年金基金
☎0120・65・4192

国民年金保険料の前納制度

国民年金では、口座振替や現金、クレジットカードで保険料を前納すると割引になる制度があります。ぜひご利用ください。
※口座振替による前納の場合、割引額が多くお得です。詳しくはお尋ねください。
◎佐世保年金事務所 ☎34・1189

交通事故などに遭ったら

国民健康保険、後期高齢者医療保険の加入者が交通事故などに遭い、保険証を使って治療を受ける場合は、すぐに警察に届け、「事故証明書」の交付を受けてから医療保険課へ届け出てください。
◎医療保険課

市政懇談会

「おじやましま〜す〜市長です」住民の皆さんと市長が地域の課題について話し合う場です。
10月16日(土)北地区公民館
10月25日(土)宇久地区公民館
10月30日(土)吉井活性化センター
11月5日(月)早岐地区公民館
11月7日(水)鹿町地区公民館
11月12日(月)広田地区公民館
11月19日(月)清水地区公民館
11月27日(火)崎辺地区公民館
※全て14~16時。

コミュニティ・協働推進課

◎コミュニティ・協働推進課
AEDの無料貸し出し
期間 原則7日以内
対象 各種行事などを主催する市内の団体代表者
料金 無料
申込 各地区公民館またはコミュニティ・協働推進課へ
◎コミュニティ・協働推進課

コミュニティ助成事業

宝くじの社会貢献広報事業として、広田地区自治協議会の「コミュニティ活動用品の整備」に助成を行いました。
◎コミュニティ・協働推進課

飲酒運転はしない、させない



本市では飲酒運転で検挙された人が41人(本年1~8月末)となっており、依然として飲酒運転が多発しています。運転手は飲酒運転を絶対にしない、周りの人も飲酒運転を絶対にさせないように、一人

海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の縦覧

日程 10月20日(土)~11月3日(土)◎
場所 選挙管理委員会事務局(土曜、祝日は市役所1階・管理員室)
内容 登録資格者(平成12年12月6日までに生まれた漁業経営者(法人を含む)とその家族、従業員で年間90日以上漁船を使用する漁業に従事する人) ※名簿は9月1日現在で作成します。詳しくはお尋ねください。
◎選挙管理委員会事務局

水道メーターの検針にご協力を

犬を放し飼いにしたり、メーターボックスの上に車や物を置いたりしないでください。建物の増改築の際は、メーターが見えにくい位置にならないようご協力ください。
◎水道局営業課 ☎24・1151

沿道地権者の皆さんは樹木の適切な管理を

沿道の樹木から張り出した枝葉や倒木で道路や歩道の見通しが悪くなったり、標識やカーブミラーが隠れたりする場合があります。安全な通行を妨げるだけでなく、交通事故にもつながりますので、地権者の皆さんは樹木の適切な管理をお願いします。
※行政は緊急時以外、剪定や伐採をすることはできません。
◎土木政策・管理課

一人が心掛けましょう。
◎佐世保警察署 ☎23・0110
佐世保市戦没者追悼式
日程 10月13日(土)10時~
場所 東公園 ※小雨決行。荒天時は市民文化ホール(平瀬町)で開催します。
◎市民安全安心課
出張女性相談室
日程 10月13日(土)、27日(土)9~16時
場所 スピカ
内容 女性の悩みなどに女性相談員が応じます(相談無料、秘密厳守)
◎市役所でも随時相談に応じます。
◎人権男女共同参画課
☎24・6180(予約・相談専用)
☎23・3828(当日連絡用)
※電話相談 ☎0120・783・369(も受け付けます)。
◎長崎県労働委員会事務局
☎095・8222・2398
働き方改革関連法が施行されます
【時間外労働の上限規制】

月45時間、年360時間を原則とし、特別な事情がある場合でも年720時間、月100時間未満、複数月平均80時間を超えることはできません。
日程 来々年4月1日(中小企業は2020年4月1日)から
【年次有給休暇の確保な取得】
使用者は10日以上年次有給休暇が付与される全ての労働者に対し、毎年5日、時季を指定して有給休暇を与える必要があります。
日程 来々年4月1日から
※詳しくはお尋ねください。
◎長崎労働局雇用環境・均等室
☎095・801・0050
シルバー人材センター普及啓発促進月間
剪定、除草、家事補助などの他に次のような活動もしています。
・空き家やお墓の定期的な点検、報告を行う「ワンパッカーサービス」
【会員募集】
60歳以上の市民を対象に会員を随時募集しています。まずは左記の日程で開催する入会説明会にご参加ください。
・本部(谷郷町)毎月第2・4火曜

・北部出張所(江迎町)毎月第2金曜
・大野地区公民館 毎月第1金曜
・早岐地区公民館 毎月第3金曜
・相浦地区公民館 毎月第4金曜
※全て13時30分。祝日は除く。
◎シルバー人材センター
☎24・4045
新設高等学校卒業予定者合同企業面談会
日程 10月16日(土)13~15時30分
場所 体育文化館(光月町)
対象 平成31年3月卒業予定の高校生
※詳しくはお尋ねください。
◎ハローワーク佐世保
☎88・2007
明るい選挙啓発ポスター・書写入賞作品展示会
10月9日(土)~12日(金)市役所・すこやかプラザ連絡通路
10月15日(月)~19日(金)世知原支所
10月22日(月)~26日(金)江迎支所
10月29日(月)~11月2日(金)鹿町支所
11月5日(月)~9日(金)小佐々支所
11月12日(月)~16日(金)広田地区公民館
11月17日(土)~22日(水)イオン大塔店
12月12日(土)~17日(木)島瀬美術センター
◎選挙管理委員会事務局



佐世保駅前の3つのホテル 法要ご予約承ります
お経・焼香も執り行えます
レオプラザホテル 三浦町4-28 TEL 22-4141
ワシントンホテル 潮見町12-7 TEL 32-8011
グリーンホテル 三浦町4-1 TEL 25-6261
マイクロバス送迎無料 先着順

スマホ教室 毎日開催中!
1日3回開催しているのでご都合の良い時間に参加できます
①11:00~12:00
②13:00~14:00
③15:00~16:00
ドコモショップ佐世保京町店 スマホ教室ご予約専用 TEL 080-2704-7426
スマホ安心サポート宣言 スマホへの取り替えは充実サポートのドコモショップ佐世保京町店へ!
佐世保市上京町1-3 ☎0120-1111-86

お知らせ

建設リサイクル法に関する全国一斉パトロール

10月はリサイクル月間です。工事現場において、建設リサイクル法に基づき適切に分別解体や再資源化などが実施されているかパトロールを行います。
◎建築指導課

大規模な土地取引は届け出を

大規模な土地取引契約をしたときは、国土利用計画法により権利取得者は2週間以内に届け出が必要で。詳しくはお尋ねください。
◎建築指導課

違反建築防止週間

違反建築をなくし、安全・安心な住みよいまちづくりを行うため、公開パトロールを実施します。
日程 10月15日(月)～21日(日)
場所 市内一円
◎建築指導課

住宅・土地統計調査

住生活に関するさまざまな施策のための基礎資料を得ることを目的に、10月1日現在で全国から抽出された世帯を対象とした調査員による訪問調査を実施します。皆さんのご理解と協力をお願いします。
日程 10月27日(土)まで
◎住宅・土地統計調査コールセンター(10月26日(金)まで)

不要)

※市HPからも応募できます。
×切 10月26日(金)消印有効
◎技術監理課

「土木の日」佐世保港内クルーズ

佐世保港内の港湾施設や工事現場(浦頭地区)などを船上から見学します。
日程 11月18日(日)9時30分～11時
場所 鯨瀬ターミナル集合
料金 無料
定員 35人(応募多数の場合抽選)
申込 往復はがきに参加者の住所、氏名、年齢、電話番号、宛名を書いて長崎港湾・空港整備事務所(〒8500の0961、事務所)に8500の0961、長崎市小ヶ倉町3の76の22へ×切 10月26日(金)必着。
※雨具、筆記用具を持参。
◎長崎港湾・空港整備事務所
☎095・878・5244

◎政策経営課

「ハロウィンジャンボ宝くじ」などの購入は県内で

県内で発売された宝くじの収益金は、さまざまな事業を通して地域の皆さんのために役立てられます。
【販売日】10月23日(金)まで
◎財政課

東京佐世保会

「ふるさと佐世保のタビ」関東在住の佐世保出身者やゆかりのある皆さんが一堂に集まる懇親会です。東京近郊にお住まいのご家族、ご友人にお知らせください。
日程 11月14日(日)18時30分
場所 ハイアットリージェンシー 東京
料金 男性1万円、女性9千円、同伴7千円、学生3千円
※詳しくは東京佐世保会HPをご覧ください。
◎佐世保市東京事務所
☎03・5213・9060

募集

「次期佐世保市総合計画(案)」へのご意見

総合的・計画的な行政運営を図るための市政の理念や、今後目指すべき将来像とそれを達成するためのまちづくりの目標・取り組みを総合的に示すものとして策定する

講演会など

◎普通救命講習Ⅰ

日程 10月28日(日)9～12時
場所 市消防局(平瀬町)
内容 心肺蘇生法、止血法、異物除去法、AEDの取り扱いなど
対象 中学生以上
料金 無料 定員 先着30人
申込 10月16日(日)～27日(土)8時30分～17時15分に電話かファクス(26・2119)で西消防署へ
◎西消防署 ☎47・2076

「はじめてのパソコン」講座

日程 ①11月5日(月)～7日(水)②11月12日(月)～14日(水)
※①②とも全3回。14～16時。
場所 総合教育センター(保立町)
対象 パソコンを始めたばかりの人、始めたい人
料金 無料

「佐世保市総合計画」へのご意見を募集しています。

日程 来年1月31日(木)まで
場所 政策経営課、行政資料閲覧コーナー、各支所、宇久行政センター
※市HPからも受け付けできます。

対象 市内に居住、通勤・通学、事務所・事業所がある人など
※詳しくはお尋ねください。
◎政策経営課

2019年度教育・文化・スポーツ事業補助金

「佐世保市教育文化振興基金」を活用し、市民の皆さんの活動を応援します。
日程 12月28日(金)まで
対象 来年度に実施する教育・文化・スポーツ事業など
申込 申込書に必要事項を記入して、郵送(〒857の8585)、住所不要(直接文化振興課へ)

◎文化振興課

※申し込み後、内容を審査して決定します。詳しくはお尋ねを。
◎公共賃貸住宅入居者
【市営・特定公共】小ヶ倉住宅(吉井地域)、世知原中央住宅、古里住宅(小佐々地域)、平野住宅(江迎地域)
対象 公営住宅の収入基準を超える世帯(上限あり)

「公社・特定優良」アルファ(三浦町)対象 公営住宅の収入基準を超える世帯

【公社・公社賃貸】吉岡団地、花高団地、須佐団地、もみじが丘団地
対象 収入認定月が家賃の3倍以上の世帯

※このほか市営住宅で入居がなかった住宅は通年募集しています。
◎市営住宅管理センター
(市営カ) ☎25・9625
◎県住宅供給公社佐世保事務所(原宮カ) ☎22・9612

「土木の日」工事現場見学会



日程 11月18日(日)9～18時予定
場所 中央保健福祉センター集合
内容 県内の工事現場見学
※昼食、筆記用具、雨具持参。
対象 市内在住の人
料金 無料
定員 45人(応募多数の場合抽選)
申込 往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、宛名を書いて技術監理課(〒857の8585)、住所

◎総合教育センター

定員 各16人(応募多数の場合抽選)
申込 10月18日(日)までに電話で総合教育センターへ
☎76・7330



「スピカ理系女子セミナー」わくわくドキドキ理工系の世界！プログラミングとものづくりにチャレンジ！
日程 10月27日(土)10時～12時30分
場所 スピカ
内容 プログラミング、光で伝えるオルゴール作り、デンキパン
対象 小学生
料金 500円
定員 小学1・2年生20人、小学

◎男女共同参画推進センター「スピカ」

3～6年生40人
申込 10月11日(日)から電話か直接スピカへ
☎23・3828
「スピカセミナー」レッツ・チャレンジ！わくわく親子クッキング」
日程 11月10日(土)10時30分～13時
場所 スピカ
内容 簡単な中華料理定食作り(簡単三角ギョウザ、中華風まぜごはん、カリカリサラダなど)
対象 子育て中の父親が祖父と子ども(小学生以上)
料金 1組600円
定員 親子ペア12組
申込 10月11日(日)から電話か直接スピカへ
※エプロン、三角巾、タオルを持参。
◎男女共同参画推進センター「スピカ」☎23・3828

させぼ競輪開催日程

☎31-4797



【昼開催】

- ・別府 F I 場外 10月9～11日
- ・千葉記念 in 松戸場外 13～16日
- ・熊本記念 in 久留米場外 18～21日
- ・立川 F I 場外 22～24日
- ・広島 F I 場外 24～26日
- ・別府 F I 場外 27～29日
- ・豊橋記念場外 27～30日
- ・防府記念場外 11月1日～4日
- ・福井 F I 場外 5～7日
- ・青森 F I 場外 7～9日

【ナイター開催】

- ・平塚 F I 場外 10月10～12日
- ・松山 F I 場外 13～15日
- ・函館 F I 場外 16～18日
- ・京王閣 F I 場外 19～21日
- ・松山 F II 場外 23～25日
- ・青森 F I 場外 25～27日
- ・松戸 F I 場外 28～30日
- ・久留米 F I 場外 31～11月2日
- ・京王閣 F I 場外 3～5日
- ・久留米 F I 場外 6～8日
- ・川崎 F I 場外 9～11日

トップくんフリーマーケット

日時 毎月第4日曜
※出店希望者は毎月第2日曜までに受け付け係(☎66-8770)に申し込んでください。



V・ファーレン長崎 ホームゲーム情報

- ・ジュビロ磐田 10月21日(日)16:00
 - ・横浜F・マリノス 11月10日(土)14:00
- 場所 トランスコスモススタジアム長崎
※佐世保駅からスタジアムまでの「市民応援バスツアー事業」を実施しています。詳しくは市HPをご覧ください。

◎スポーツ振興課

させぼのお仕事探しは

させぼ求人

WEB + フリーペーパー

ラクラクお仕事をさがし!

させぼ求人

フリーペーパー発行中!

【発行部数】7,000部
【設置数】150店舗以上
【設置場所】コンビニ・スーパーなど

させぼ求人ならWEBサイトにも同時掲載



求人・広告のお申し込み

お電話で! ☎0956-76-7603
メールで! ✉job@sasebo2.com

株式会社FRIME
〒859-3216 長崎県佐世保市勝海町133-6



ロフト×吹抜け大空間



理想の木の家づくり3点セット差し上げます!

パレット ひのき づくりの家
あなたの家が完結する 住まいの実例集 50選
イメージング入り 家づくりのはじまり DVD

完成見学会開催
詳しくはHPへ! 建吉 検索

株式会社 建吉
一級建築士事務所・宅建取引業
佐世保市早苗町106-6(早岐駅より徒歩6分)
建築業(般-27)第8946号 宅建業(5)第3039号
☎0120-529-279

子育て

児童手当の申請は済みましたが10月期の支給日は10月15日です。出生、転入、転出、児童を養育しなくなったなどの場合は15日以内に届け出てください。

子ども支援課

母子・父子福祉医療費受給者証の更新

受給者証の有効期間は11月30日までです。更新しないと12月からの受診分は支給できませんのでご注意ください。

子ども支援課

出前保育

みんなであそぼう
日程 10月16日、30日、11月6日 ※9時30分～12時

場所 柚木地区公民館

内容 手遊び、絵本の読み聞かせ等
対象 未就園児と保護者、妊婦

子ども支援センター

電話 28・3264

みんなよつといで

日程 10月23日 10時30分～12時
場所 広田児童センター

内容 手遊び、ふれあい遊び、絵本の読み聞かせなど
対象 未就園児と保護者、妊婦

子ども支援課

※当日は飲み物、タオルを持参。
重ヶ丘幼児園子育て支援センター
電話 34・4188

地域子育て懇談会

1 10月26日 猪調住民センター

2 10月30日 北部子育て支援センター

3 11月7日 宮地区公民館
※10時～11時30分

内容 地域ぐるみで子育てができる環境づくりに役立てる懇談会
対象 民生委員・児童委員、子育てに関心がある人など

子ども支援センター

電話 電話で各子育て支援センターへ
電話 2北部子育て支援センター

市役所・中央保健福祉センターの各課へは
24・1111(代表からおつなぎします)

47・3329
3 東部子育て支援センター
39・4002
おひさま教室



日程 11月20日 10～12時

場所 中央保健福祉センター

内容 テーマ「子どもとの接し方について学ぼう！」
対象 1歳6カ月ごろ～3歳未満の子どもとその保護者

子ども支援課

先着10組程度

11月6日 電話で幼児教育センターへ

幼児教育センター
電話 31・0550

育児講座

テレビ・スマホ・ゲームと乳幼児

日程 10月13日 10時30分～12時

場所 子ども発達センター

内容 講師 長崎県メディア安全指導員

対象 乳幼児の父親

子ども支援センター

電話 電話で子ども発達センターへ

子ども発達センター
電話 23・3945

子どもの声を、一緒に聴きましょう

1 11月2日 東部子育て支援センター

2 11月16日 中部子育て支援センター

※10時30分～11時30分

内容 講師 スクールカウンセラー・江藤小夜子さん

対象 子育て中の保護者

子ども支援センター

先着20人程度

10月10日 電話で各子育て支援センターへ

各子育て支援センター
1 (東部) 39・4002
2 (中部) 32・1903

スピカセミナー「子育て・介護と仕事の両立」

日程 10月28日 13～15時

場所 スピカ

内容 子育て、介護と仕事の両立についての講演とお花セラピー

対象 子育てや介護をしながら働

健康づくり

市民公開講座

日程 10月13日 14～16時

場所 総合医療センター

内容 テーマ「「がん」とわかつたときからはじまる緩和ケア」

子ども支援センター

電話 総合医療センター 24・1515

健康教室

日程 10月17日 14～15時

場所 総合医療センター

内容 テーマ「乳がんになりやすい人とは!? 乳がん検診と自己検診」

子ども支援センター

電話 総合医療センター 24・1515

糖尿病展

日程 11月8日、9日

場所 総合医療センター

内容 パネル展示、血圧・血糖・内臓脂肪測定、講演会など(ヘルシー料理教室)

日程 11月8日 9時30分～12時 9日 9時30分～12時 9日 13時～15時 30分

場所 総合医療センター

対象 糖尿病患者やその家族など

子ども支援センター

電話 500円

先着20人(1～3合計)

10月9日～11月2日 総合医療センターへ

総合医療センター 24・1515

高齢者と介護

介護教室

10月10日 宇地区公民館

10月10日 九十九地区公民館

10月10日 崎辺地区公民館

10月11日 西小佐世保自治会館

10月19日 楠泊交流館

10月28日 ドリムステイひかり(戸尾町)

10月28日 あそかのもり(松瀬町)

11月1日 南地区公民館

※開催時間など詳しくはお尋ねください。

子ども支援課

電話 無料(予約不要)

長寿社会課

介護者の「こころ」の相談会

今回は「癒しの場」をテーマに経験や悩みを語り合います。

日程 10月20日 13時30分～

場所 福祉活動プラザ(栄町)

対象 精神疾患がある人

子ども支援センター

電話 50円(申込不要)

障害がい福祉課

ひきこもり家族支援講演会

日程 10月29日 19～21時

場所 中央保健福祉センター

障害がい福祉

ふたばの陽(10月例会)

今回は「癒しの場」をテーマに経験や悩みを語り合います。

日程 10月20日 13時30分～

場所 福祉活動プラザ(栄町)

対象 精神疾患がある人

子ども支援センター

電話 50円(申込不要)

障害がい福祉課

ひきこもり家族支援講演会

日程 10月29日 19～21時

場所 中央保健福祉センター

対象 ひきこもりの人を抱える家族、関係者

子ども支援センター

電話 無料(定員 先着100人)

10月10日 26日に電話

でフリースペースふきのとうへ

フリースペースふきのとう

電話 25・6222

依存症の正しい理解のための市民公開講座

日程 11月10日 13～17時

場所 中央保健福祉センター

内容 講演会、ミーティングなど

対象 当事者やその家族など

子ども支援センター

電話 無料(定員 先着120人)

10月10日 11月2日 電話で障害がい福祉課へ

電話 障害がい福祉課

障害がい巡回歯科診療



日程 11月8日、29日 13時

11月9日、30日 9時

場所 白岳学園(江迎町)

内容 虫歯治療、歯周治療、予防処置、摂食指導など

対象 在宅で障害がいがある人

子ども支援センター

電話 保険診療

障害がい福祉課

FRIME advertisement for website design and customer acquisition.

レスQセンター advertisement for real estate services.

検診・検査など

①がん検診

区分	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～69歳	70歳以上
胃	—	3,000円	1,000円		無料
肺	—	—	X線400円 X線+喀痰900円(50歳～)		
大腸	—	—	600円		
子宮	頸部(けいぶ)1,000円				
乳	—	視触診・エコー 1,500円	マンモグラフィー 1,500円	マンモグラフィー 1,100円	
前立腺	—	—	—	400円	

※乳がん検診(40歳以上)の視触診は希望者だけ受診できます。
場所 市内の登録医療機関

②肺がん検診(胸部レントゲン、65歳以上は結核検診も兼ねる)

日程	場所	時間
10月11日	ドラッグストアモリ白岳店	9:10～10:00
	日宇支所	10:30～11:20
10月12日	北地区公民館	9:00～9:50
	ダイソー矢峰店	10:10～11:20
10月17日	JAながさき西海楠木出張所	9:00～14:00
10月18日	大野地区公民館	9:00～11:00
10月19日	鹿町地区公民館	9:00～11:00
10月21日	東部住民センター	9:00～11:00
10月24日	黒髪町2の2組公会堂	9:10～10:00
	大岳台町公民館	10:30～11:20
10月25日	よかばい相浦駐車場	9:20～10:10
	椎木町公民館	10:30～11:20
10月26日	上橋川内公民館(吉井町)	9:20～10:10
	吉田乃館(吉井町)	10:30～11:20
10月29日	小佐々支所	9:00～11:00
10月31日	しいのきの館(吉井町)	9:20～11:00
11月1日	相浦ニュータウン棚方第2公園横	9:20～10:10
	星和台公民館	10:30～11:20
11月4日	ソレイユ吉井	9:00～11:00
11月7日	日宇地区公民館体育室(もみじが丘)	9:00～11:00
11月9日	江迎地区公民館	9:00～11:00
毎週月～木曜	中央保健福祉センター	予約優先、時間等はお尋ねを

対象、料金 ①と同じ

③総合健診(胃・肺・大腸・子宮・乳・前立腺がん検診、特定健診)

日程 ①11月20日 8:40～11:00 ②11月22日 8:30～14:00 ③11月26日 8:30～14:00

場所 ①世知原地区公民館②卸団地組合会館③小佐々支所
定員 ①先着100人②③先着200人
対象、料金 ①と同じ。乳がんは40歳以上、胃がんは74歳以下が対象
申込 10月18日 9時から電話で健康づくり課へ

④大腸がん検診

検体採取キット(自宅へ郵送)で2日分の便を採取し、①10月23日②③11月5日 9:00～11:00に中央保健福祉センターに提出
対象、料金 ①と同じ
申込 提出日の7日前までに電話で健康づくり課へ

⑤女性がん検診(肺・大腸・子宮・乳がん検診)

日程 11月11日 9:00～14:00(肺がんは11:00まで)
場所 ララコープ ララ日野 定員 先着100人
対象、料金 ①と同じ。乳がんは40歳以上が対象
申込 10月11日 9時から電話で健康づくり課へ
※①～⑤とも同一検診の受診は年度内(4月1日～翌年3月31日)に1回だけ。職場等で同様の検診を受診できる人は対象外となる場合があります。
※①～⑤とも本市国保加入者、生活保護受給者、市民税非課税世帯の人は無料(保険証か証明書が必要です)。

⑥胃がんリスク検診(血液検査)

日程 11月14日 9:00～10:30
場所 中央保健福祉センター 対象 40～69歳の市民
※食道・胃・十二指腸疾患等を治療中の人や腎不全、ピロリ菌検査を受けたことがある人などは対象外です。
料金 1,000円 定員 20人(応募多数の場合抽選)
申込 はがき(1人1枚まで)に郵便番号、住所、氏名、生年月日、電話番号を明記して10月24日までに(必着)健康づくり課(〒857-8585、住所不要)へ

⑦エイズ・性感染症夜間即日検査(匿名、無料)

日程 10月16日 13:15～19:00
場所 中央保健福祉センター
申込 事前に健康づくり課(☎0120-104-783)へ

⑧乳幼児健診(約1カ月前に該当者に通知します)

4カ月児健診 対象 3～4カ月ごろ
1歳6カ月児健診 対象 1歳6カ月ごろ
3歳児健診 対象 3歳6カ月ごろ
☎健康づくり課(①～⑦) ☎子ども保健課(⑧)

健康づくり

いきいき元気食事づくり教室

①11月2日 9日、16日
②11月12日、19日、26日
③11月13日、20日、27日
④11月29日、12月6日、13日
※全て10時～12時30分。1日だけの参加もできます。

場所 ①②中央保健福祉センター ③早岐地区公民館④広田地区公民館 ※①は男性だけ。
内容 栄養士等による講話、調理実習など
料金 各日300円
定員 先着20人
申込 10月10日 9時から電話で健康づくり課へ

☎健康づくり課

医師の健康講話

日程 11月15日 14～16時
場所 中央保健福祉センター
内容 テーマ「健康づくりと休養」
定員 80人(応募多数の場合抽選)
申込 開催日の1週間前までに電話で健康づくり課へ

☎健康づくり課

まるっと健康づくり教室

日程 11月13日 13～16時
場所 中央保健福祉センターなど
内容 健康運動指導士、管理栄養士、歯科衛生士による講話や実技など

生活福祉

出張めぐり相談会

社会福祉士などが仕事や家計、健康等の生活に関する悩みや問題の解決をサポートしますので、どうぞご相談ください。

日程 10月17日 9～12時
場所 針尾地区公民館
料金 無料
※予約した人を優先。当日受け付けは11時30分まで。
☎市社会福祉協議会 ☎23・0265

ジュニア犬のしつけ方教室

日程 11月18日 10時～11時30分
場所 えぼしスポーツの里
対象 3歳程度の犬(市に登録があり、1年以内に狂犬病の予防接種を受けている犬だけ)とその飼い主 ※必ず犬を制御できる人が同伴してください。

☎生活衛生課

対象 40歳以上の人
料金 無料 定員 先着15人
申込 10月10日 9時から電話で健康づくり課へ

☎健康づくり課

相談など

子どもの発達

- 療育相談(要予約) ※遊びの広場あり。☎子ども発達センター ☎23-3945
- 歯科保健相談(要予約) ☎健康づくり課

障がい福祉 ☎障がい福祉課

- ①依存症相談(随時、障がい福祉課)
- ②佐世保断酒会 ①10月23日 13:30 ②10月21日 13:30、11月3日 19:00
- ③GA佐世保(ギャンブル依存当事者会) 10月10日、17日、24日、31日、11月7日 19:00
- ④ギャモン結(依存症の家族、友人の会) 10月10日、17日、24日、31日、11月7日 19:00
- ⑤ひきこもり家族会(あのねの木) 10月17日 10:00
- ⑥高次脳機能障害当事者会・家族の集い 10月13日 15:00

⑦精神障がい者家族の会(ゆみはり会) 10月20日 13:00

※②①中央保健福祉センター②③④⑥市民活動交流プラザ(戸尾町) ⑤福祉活動プラザ(栄町) ⑦ボランティアセンター別館(花園町)。

医療に関する相談 ☎保健福祉政策課 平日8:30～17:15
☎医療安全支援センター ☎25-9723

10月の健康テレホン ☎0120-555-203(携帯電話不可)

慢性便秘
※偶然発見された脳動脈瘤
※揺さぶられっ子症候群
※目の明るさに左右差があるとき
※認知症と歯科治療
☎緑り返す腎盂腎炎
☎長崎県保険医協会 ☎095-825-3829

救急医療体制

休日・夜間の救急医療体制

【市立急病診療所】 ☎25-3352
月～土曜 20時～23時(内科・小児科)、日曜・祝日 10時～18時(内科・小児科・外科)
※受付は診療終了時間の15分前まで。上記時間外は当番病院を確認(☎23-8199)して受診を。
※電話やインターネットから予約して待ち人数が分かる「診療予約システム」をご利用ください。

【当番病院】(輪番制) ☎医療政策課
内科・外科 = 総合医療センター、中央病院、共済病院、労災病院、杏林病院、三川内病院
外科 = 福田外科病院、俵町浜野病院
内科 = 久保内科病院、京町内科病院、千住病院

長崎県小児救急電話相談
お子さんの急な病気やけがなどのとき、経験豊富な看護師がアドバイスします(診断ではありません)。月～土曜 18時～翌朝8時(日曜、祝日は24時間) ☎#8000ダイヤル回線 ☎095-822-3308

広報 させぼ 広告募集!

佐世保市の10万世帯に御社のサービスをPRしませんか?

地域情報WEBメディア「させぼ通信」に
バナー広告を無料掲載します!

さらにもっとPR!

月間約10万回閲覧されているサイトだからPR効果抜群です!

広報させぼ広告掲載に関するお問い合わせ
☎0956-76-7603 [受付時間/月～金 9:00～18:00]
✉info@frime.jp [受付時間 24時間受付]

株式会社FRIME
〒859-3216 長崎県佐世保市勝海町133-6

創作料理 華 KAORI

祝事、法要後のお食事ご予約賜ります

大切なお客様の接待に...
[2名様から24名様まで個室完備] 詳しくはお問い合わせください。

ゆっくりとした空間の中で素敵なひとときをお過ごし下さい。
昼のお食事 2,000円より
夜の懐石 5,000円より(税別)

山のかおり 海のかおり 土のかおり 人のかおり

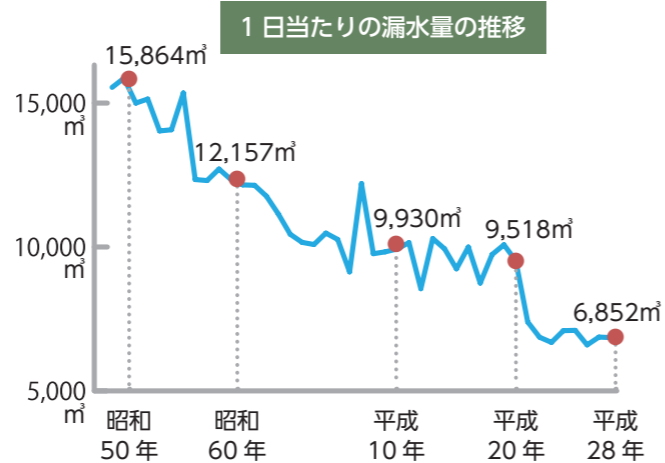
日・祝日営業 佐世保市天満町2-29 シービービル2F 電話 0956-37-3500 ホームページ http://t-pro-kaori.com/

「漏水対策」と「水源の確保」

浄水場でつくった水が各家庭に届くまでの間に失われる水のことを「漏水」といい、主に水道管の劣化や破損などによって発生します。佐世保市は平野部が少なく、急峻な斜面地が複雑に入り組んだ地形をしており、高部地区にも多くの住宅が存在します。そのため、水道管の水圧を均一に保つことは難しく、低部地区ではどうしても高水圧となることから、水道管の破裂などが発生しやすい地勢条件にあります。また、本市の水道は旧日本海軍から受け継いだ施設が多く、全国他都市に比べると老朽化が進んでおり、このような地勢条件や歴史的背景が漏水を発生しやすくしています。

本市では、浄水場から送り出した水のうち約10%が漏水によって失われていますが、これは全国的にみてほぼ平均的な水準です。昭和40年代前半までは、もともと不利な条件下にあることに加え、戦時中の空襲によって水道を含むインフラ全体に大きなダメージを受けたため、その修繕・復旧に多くの労力を割く必要がありました。そのため、漏水対策まで手が回らず、日量にして15,000m³を超える漏水が生じていましたが、その後本格的な漏水対策に取り組み、現在では当時の半分以上となる日量7,000m³前後にまで削減(右図参照)しており、全国の平均的な水準にまで向上しています。

漏水対策は相応の経費に加え、経年劣化によって発生するため間断なく継続して行っていく必要があり、本市ではこれまでも漏水対策として約230億円の経費を投じてきましたが、これは本市が石木ダム建設で負担する経費の2倍以上の金額です。また漏水が多いと思われる箇所の対策はおおむね完了しているため、今後の漏水対



策はどうしても効率が悪くなってきます。仮に全ての老朽化した水道管を取り替えるとなると、約1,100億円の経費が必要になると見込んでおり、市民の皆さんの負担などを考えると現実的に一度に全てを実施できない状況です。

水は貴重な資源ですので、佐世保市の財政規模や市民の皆さんにご理解いただける範囲で、これからも漏水を減らしていく努力を続けていきます。最終的には大都市圏並みの漏水5%を目標として、長期継続的な取り組みを行っていく予定です。しかし、石木ダムで新たに確保する必要がある水源量は日量40,000m³であるのに対し、現在の漏水量は約7,000m³程度で、これを大都市圏並みに減らしたとしても日量3,000m³前後しか削減できません。そのため、本市では漏水対策だけでは水源不足の解消にはならず、新たな水源確保と漏水対策の両方が必要となります。

☎水道局総務課、水源対策・企画課 ☎24-1151

市からの広報番組など

文字情報とアナウンスでお知らせする「させぼ市政だより」と市長が出演する「キラっ都させぼ」を民放4局(週替わり)で約5分間放送しています。どうぞご覧ください。

土曜 9:25 NBC、11:45 KTN、17:25 NCC、日曜 6:30 NIB

「キラっ都させぼ」第1・3土曜 NBC、KTN 第2・4土曜 NCC 第2・4日曜 NIB

※「キラっ都させぼ」はテレビ佐世保でもご覧いただけます(毎週日曜 18:55)。

● FM長崎(5分) 火曜 9:05 ● FMさせぼ(55分) 金曜 13:00、16:00(再放送)、土・日曜 8:00(再放送) ● 長崎新聞 毎月第2・4火曜 ● NBC長崎放送「dボタン」



YouTube版



プレゼント応募



人の動き (9月1日現在) 総人口 249,779人(前月比-122人) 男性 118,271人(-54人) 女性 131,508人(-68人) 世帯数 105,578世帯(前月比-24世帯) 8月中の動き 転入 742人、転出 793人 出生 160人、死亡 231人

市長日記

自身の成長やビジネスチャンスの拡大に国際交流の活用を!



訪問してきました。

日程や訪問団は12、13ページの記事のとおりですが、廈門市長やコフスハーバー市長をはじめ、両市の友好団体などの皆さまに本市の訪問団を大変温かく歓迎していただき、交流事業も成功裏に終わることができました。

このように両市ともに良い友好関係が築かれているのは、今回のような公式訪問だけでなく、国際交流民間団体や教育機関、市民の皆さまなどが長年にわたり積極的に交流活動を実施してこられたおかげであると思います。

これまで廈門市とは技術研修生受け入れや本市職員の派遣、コフスハーバー市とは中学生の相互ホームステイ事業などを中心に交流してきました。特に民間活動を含めた交流事業が積極的に行われているのは、両市が友好都市、姉妹都市ということで、しっかりした信頼関係とサポート体

ことは中国廈門市との友好都市提携35周年、オーストラリア・コフスハーバー市との姉妹都市提携30周年の節目の年です。本市は姉妹都市・友好都市との公式訪問をおおむね5年ごとに行うこととしているため、7月から8月にかけて、両市を



廈門市での友好都市提携35周年記念青少年文化交流事業の様子

制が築かれているからではないでしょうか。

これから、日本においても、佐世保市においても、それぞれの個人においても、国際交流は文化・教育・スポーツ交流にとどまらず、経済・技術・観光・輸出入などビジネスにおいても、ますます発展していくものと思います。市民の皆さまには、廈門市、コフスハーバー市だけでなく、米国アルバカーキ市・サンディエゴ港、中国瀋陽市、韓国釜山広域市西区との姉妹都市(港)とのつながりを有効に活用され、ご自身や子どもさんの成長、ビジネスチャンスの拡大などに、ぜひつなげていただきたいと思います。次の交流機会には、さらに多くの皆さまが参加されることを期待しています。

佐世保市長 朝長 則男

徳育通信 80

聞いて「徳」する話 41 老いても変わらない親の愛

私の両親はことし83歳になります。親子離れて住んでいますが、幸い二人とも卓球を楽しめるほど元気です。最近少々認知症が始まっていて心配ですが、当の本人たちはそんなことお構いなしです。

ある夜、仕事帰りに様子を見に行くと、ちょうど晩ごはんを食べていて、私を見るなり「おでんを食べていけ」とうれしそうにしていました。私は家庭があるので「帰って食べるよ。元気なら良かった。じゃ、また来るね」と早々に帰ろうとしました。すると二人とも箸を置き、玄関先まで見送るのです。そして、おもむろに「玄関を出たら階段が暗いから気を付けて」と言うのです。その瞬間、私は涙が出そうになりました。私が子どもだった頃と全く一緒。子どもの頃、私が勢いよく家を出ようとしたら「車に気を付けて」と言われたことが瞬間的に思い出されたのです。

私はもう52歳になります。でも両親にとって私はい

つまでも子どもなのですね。老いてもなお子どものことを心配する。親の愛です。そんな両親がこの先認知症が進んでいくであろうことを思うと胸が締め付けられます。先のことは分かりません。でもこの愛情あふれる両親を私は今でも尊敬し誇りに思うのです。

徳育と少し話が外れてしまうかもしれませんが、親子の絆、それは徳徳を超える愛情だと思えます。佐世保の徳育宣言には「感謝と思いやりの気持ち」とあります。ただその根底には、人と人の間に、うわべだけではない愛情が必要な気がしてなりません。

(50代 匿名)

「聞いて徳する話」を募集中です。応募用紙は徳育推進会議事務局で配布し、市HPからダウンロードすることもできます。

☎佐世保徳育推進会議 ☎23-2856